

1 音読

年			
組			
名 前			

声に出して読んでみましょう。

つれづれぐさ
徒然草（序段）
じよだん

よしだ けんこう
吉田 兼好

つれづれなるままに、
日暮し、硯すずりに向かひて、
心にうつりゆくよしなしごとを、
そこはかとなく書きつくれば、
あやしうしゆうこそものぐるほしおけれ。

【解説】

たったひとりで何もすることがないま
ま、一日中硯すずりに向かつて、心に次々とう
かんでは消えていく、とりとめのないこ
とをどうしようということもなく書きつ
けていると、われながら実に奇妙きみようで変な
感じがしてくる。

「徒然草」つれづれぐさは、兼好法師けんこうほうしによつて書かれ
た随筆ずいひつで、鎌倉時代末期に完成したとさ
れています。序段じよだんと二百四十三段からな
り、人生や自然などについて、独自の考
えや感想を述べています。

2 漢字を読む 1

学 年	
組	
名 前	

1 ————— の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。

① 発見が増える	（ふ ）	⑪ 作文の構成	（こうせい）
② 預金する ☆	（よきん ）	⑫ 正確に書く	（せいかく）
③ 金額 ☆	（きんがく）	⑬ 川の水が増す	（ま ）
④ 人口の増減	（ぞうげん）	⑭ 荷物を預ける	（あず ）
⑤ 集団下校	（しゅうだん）	⑮ 額のあせ	（ひたい ）
⑥ 桜もち	（さくら ）	⑯ ミスを減らす	（へ ）
⑦ 境界線	（きょうかい）	⑰ 県境に立つ（けんぎかい・けんきょう）	
⑧ 墓標	（ぼひょう）	⑱ 墓参り	（はか ）
⑨ 横断歩道	（おうだん）	⑲ さそいを断る	（ことわ ）
⑩ 一級合格	（ごうかく）	⑳ 待ち構える	（かま ）

☆お金に関係のある言葉を集めてみましょう。

「預金」「金額」「貯金」「入金」「支払い」「千円札」「一億円」「一兆円の予算」「費用を払う」
たくさんありますね。新聞や広告にも目を向けてみましょう。

2 漢字を書く1

学 年	
組	
名 前	

1 | | を漢字で（ ）に書きましょう。

① 発見がふえる	(増)	⑪ 作文のこうせい	(構成)
② よきんする	(預金)	⑫ せいかくに書く	(正確)
③ きんがく	(金額)	⑬ 川の水がます	(増)
④ 人口のぞうげん	(増減)	⑭ 荷物をあずける	(預)
⑤ しゅうだん下校	(集団)	⑮ ひたいのあせ	(額)
⑥ さくらもち	(桜)	⑯ ミスをへらす	(減)
⑦ きょうかい線	(境界)	⑰ けんざかいに立つ	(県境)
⑧ ぼひょう	(墓標)	⑱ はか参り	(墓)
⑨ おうだん歩道	(横断)	⑲ さそいをことわる	(断)
⑩ 一級ごうかく	(合格)	⑳ 待ちかまえる	(構)

▼⑦「きょうかい線」は、正しく書けましたか。「きょうかい」は、「境界」「協会」「教会」などのように、おなじ「音」ですが、意味のこととなる言葉があります。これを、同音異義語（どうおん いぎご）といいます。意味を考えて、正しく書きましょう。

3 文の組み立て

学 年	
組	
名 前	

♪ 自然につながる言葉をさがしましょう。

○ 冷蔵庫の 中に

× 冷蔵庫の ハムがある

- 1 次の各文で―線を引いた言葉は、文中のどの言葉を説明していますか。その言葉を答えましょう。

- ① 私は、母と弟を駅まで送った。 (送った)
- ② 冷蔵庫の中に、ハムがある。 (中)
- ③ 祖母が、美しい布を染める。 (布)
- ④ 祖母が、美しく布を染める。 (染める)
- ⑤ 空からふわりふわりと雪が降った。 (降った)
- ⑥ 弟は、妹に姉の秘密を教えた。 (秘密)

- 2 次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

観光客や地元の人々がたくさん乗ったフェリーが、
ゆっくとさん橋をはなれた。

- ① この文の主語（何が）と述語（どうする）はどれですか。
- ② 「観光客や地元の人々がたくさん乗った」というのは、「フェリー」をくわしく説明している部分ですが、この中にも、主語と述語があります。書きだしなさい。

- (1 [主] フェリーが [述] はなれた) (2 [主] 人々が [述] 乗った)

♪ まず、文末に注目して述語をさがしましょう。そして、述語に合う主語をさがしましょう。

3 文の組み立て

学 年	
組	
名 前	

♪ 自然につながる言葉が、
複数あるときは、文末に
近い言葉を選びましょう。

畑に↓赤いバラ
 ↓たくさん
咲きました。○

1 次の各文で―線を引いた言葉は、文中のどの言葉をくわしく説明していますか。その言葉を答えましょう。

① ライオンは、大きなあくびを一つした。 (あくび)

② 白い雲が、ゆっくりと大空を流れていく。 (雲)

③ 庭の畑に、赤いばらがたくさん咲きました。(咲きました)

2 次の文を読んで、後の問いに答えましょう。

① 彼の将来の夢は、本当に大きい。

② ゆっくりと夏の海に、一ぴきの海がめが、帰りました。

ア ① の文の主語と述語を答えましょう。

(主 夢は 述 大きい)

♪ 主語は「何が・だれが」 ♪ 述語は「どうする・どんなだ」

イ ② の文のゆっくりとは、どの言葉をくわしく説明していますか。
(帰りました)

3 次の文の各線の言葉は、それぞれの言葉をくわしく説明していますか。答えましょう。

彼は、ゆっくりと窓をあけて、表通りの人ごみをながめた。

(ゆっくりと↓ あけて) (表通りの↓ 人ごみ)

4 漢字を読む 2 ①	
学年	
組	
名前	

1 | | の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。

- | | |
|---------------------|---------------------------------|
| ① 逆から数える
(ぎゃく) | ⑪ 眼科の薬
(がんか) |
| ② 適応
(てきおう) | ⑫ ☆ 非常識
(ひじょうしき) |
| ③ 出っ張り部分
(ぱ) | ⑬ 動物の本能
(ほんのう) |
| ④ 面接を受ける
(めんせつ) | ⑭ 状態を伝える
(じょうたい) |
| ⑤ 火事を防ぐ
(ふせ) | ⑮ 特技を見せる
(とくぎ) |
| ⑥ 経験
(けいけん) | ⑯ 招き猫 <small>ねこ</small>
(まね) |
| ⑦ 意見を述べる
(の) | ⑰ 経験が豊富
(ほうふ) |
| ⑧ 生活を営む
(いとな) | ⑱ 理解する
(りかい) |
| ⑨ 犯罪
(はんざい) | ⑲ 武術の達人
(ぶじゅつ) |
| ⑩ 災害を想定する
(さいがい) | ⑳ 金、銀、銅
(どう) |

☆「非」がつく言葉を集めてみましょう。

「非常識」「悲運」・・・

辞書で調べてみましょう。

4 漢字を読む 2 ②

学 年	
組	
名 前	

1 | | の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ① 鉦石をほる
(こうせき) | ⑪ 罪とばつ
(つみ) |
| ② 版画を作る
(はんが) | ⑫ 招待状
(しょうたいじょう) |
| ③ つり銭をもらう
(せん) | ⑬ 豊かな生活
(ゆた) |
| ④ 文化財
(ぶんかざい) | ⑭ 変化に富む
(と) |
| ⑤ 逆立ちする
(さかだ) | ⑮ 富をたくわえる
(とみ) |
| ⑥ あみを張る
(は) | ⑯ 問題を解く
(と) |
| ⑦ かぜの予防
(よぼう) | ⑰ 武者人形
(むしや) |
| ⑧ 時を経る
(へ) | ⑱ 理解する
(りかい) |
| ⑨ ☆ 主語と述語
(じゅつご) | ⑲ 武術の達人
(ぶじゅつ) |
| ⑩ 営業が始まる
(えいぎょう) | ⑳ 金、銀、銅
(どう) |

☆「主語」と「述語」を説明しましょう。

「主語」・・・何が「だれが」にあたる部分

「述語」・・・「どうする」「どんなだ」にあたる部分

主語 述語

星が

かがやく

4 漢字を読む 2 ③		
学年	組	名前

1 | | の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ① 応用問題
(おうよう) | ⑪ 病状を聞く
(びょうじょう) |
| ② 主張する
(しゅちよう) | ⑫ ハードル競技
(きようぎ) |
| ③ 接着ざい
(せっちやく) | ⑬ 美術館
(びじゅつかん) |
| ④ 大たんな犯行
(はんこう) | ⑭ 意識する
(いしき) |
| ⑤ 災害を防ぐ
(さいがい) | ⑮ 銅メダル
(どう) |
| ⑥ 有罪
(ゆうざい) | ⑯ 鉦脈をたどる
(こうみゃく) |
| ⑦ 眼帯をつける
(がんだい) | ⑰ 出版会社
(しゅっぱん) |
| ⑧ 非常口
(ひじょう) | ⑱ 古銭を集める
(こせん) |
| ⑨ 才能にあふれる
(さいのう) | ⑲ 財産に富む
(ざいさん) |
| ⑩ 態度がよい
(たいど) | ⑳ 悲鳴を聞く
(ひめい) |

☆「主張」という言葉を使って、文を作ってみましょう。

例 代表委員会で、自分の意見を主張した。

短文作りをする、言葉の意味も、
とらえやすくなりますね。

4 漢字を書く ①	
学年	
組	
名前	

1 | | を漢字で () に書きましょう。

- | | |
|------------------|--------------------------|
| ① ぎやくから数える (逆) | ⑪ がんかの薬 (眼科) |
| ② てきおう (適応) | ⑫ ひじょうしき (非常識) |
| ③ 出っぱり部分 (張) | ⑬ 動物のほんのう (本能) |
| ④ めんせつを受ける (面接) | ⑭ じょうたいを伝える (状態) |
| ⑤ 火事をふせぐ (防) | ⑮ とくぎを見せる (特技) |
| ⑥ けいけん (経験) | ⑯ まねき猫 ^{ねこ} (招) |
| ⑦ 意見をのべる (述) | ⑰ 経験がほうふ (豊富) |
| ⑧ 生活をいとなむ (営) | ⑱ りかいする (理解) |
| ⑨ はんざい (犯罪) | ⑲ ぶじゅつの達人 (武術) |
| ⑩ さいがいを想定する (災害) | ⑳ 金、銀、どう (銅☆) |

☆「かねへん」がつく漢字を集めてみましょう。

「銅」「銀」・・・

教科書の P37 を参考にしましょう。

4 漢字を書く ②	
学年	
組	
名前	

1	――を漢字で（ ）に書きましょう。
---	-------------------

①	こうせきをほる	(鉦石)	⑪	つみとばつ	(罪)
②	はんがを作る	(版画)	⑫	しょうたいじょう	(招待状)
③	つりせんをもらう	(銭)	⑬	ゆたかな生活	(豊)
④	ぶんかざい	(文化財)	⑭	変化にとむ	(富)
⑤	さかだちする	(逆立)	⑮	とみをたくわえる	(富)
⑥	あみをはる	(張)	⑯	問題をとく	(解)
⑦	かぜのよぼう	(予防)	⑰	おしゃ人形	(武者)
⑧	時をへる	(経)	⑱	りかいする	(理解)
⑨	主語とじゅつご	(述語)	⑲	ぶじゅつの達人	(武術)
⑩	えいぎょうが始まる	(営業)▼	⑳	金、銀、どう	(銅)

▼「営」と「宮」は形がよく似ています。間違えやすいので、正しく覚えましょう。

「営」・・・営業、運営、店を営む

「宮」・・・宮城、王宮、お宮参り

4 漢字を書く③	
学年	
組	
名前	

1 | | を漢字で（ ）に書きましょう。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| ① おうよう問題
(応用) | ⑪ びようじょうを聞く
(病状) |
| ② しゅちようする
(主張) | ⑫ ハードルきようぎ
(競技) |
| ③ せっちゃくざい
(接着) | ⑬ びじゅつかん
(美術館) |
| ④ 大たんなはんこう
(犯行) | ⑭ いしきする
(意識) |
| ⑤ さいがいを防ぐ
(災害) | ⑮ どうメダル
(銅) |
| ⑥ ゆうざい
(有罪) | ⑯ こうみやくをたどる
(鉷脈) |
| ⑦ がんたいをつける
(眼帯) | ⑰ しゅっぱん会社
(出版) |
| ⑧ ひじょうぐち
(非常口) | ⑱ こせんを集める
(古銭) |
| ⑨ さいのうにあふれる
(才能☆) | ⑲ ざいさんに富む
(財産) |
| ⑩ たいどがよい
(態度☆) | ⑳ ひめいを聞く
(悲鳴) |

☆「能」「態」は形がよく似ています。使い方を調べてみましょう。

「能」・・・才能、能力
「態」・・・態度、状態

ほかにもあります。
辞書で調べてみましょう。

国語辞典の使い方

学 年	
組	
名 前	

1 国語辞典に、かな書きで五十音順にならんでいる言葉を、見出し語といいます。出てくるのが早い順に番号を書きましよう。

- ①
- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| え | あ | い | う | お |
| だ | に | す | し | に |
| （ | （ | （ | （ | （ |
| 4 | 1 | 2 | 3 | 5 |
| ） | ） | ） | ） | ） |
- ②
- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| さ | さ | さ | さ | さ |
| き | か | い | さ | め |
| （ | （ | （ | （ | （ |
| 3 | 2 | 1 | 4 | 5 |
| ） | ） | ） | ） | ） |

- ③ クラス (4)

▼国語辞典を引いて

たしかめましょう。

- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ク | ク | グ | ク | ク |
| ッ | 丨 | ラ | 丨 | ラ |
| キ | ル | ス | ラ | ス |
| 丨 | | | 丨 | |
| (| (| (| (| (|
| 3 | 2 | 5 | 1 | 4 |
|) |) |) |) |) |

2 次の
――
線の言葉を言い切りの形に直しましょう。

- ① きのうは、さわやかな天気で、船からの景色は美しかった。

- ア（さわやかだ）
イ（美しい）

- ② 学校に行つて | みんなで田や畑をたがやした。

- ア (行く) イ (たがやす)

- ③ 天才と呼ばれるイチローが、家でくつろいでいる。

- ア
(呼ぶ)
イ
(くつろぐ)

5 国語辞典の使い方

学 年	組	名 前

- 1 本を読んでみると、次のような文がありました。これを読んで、あとの問題に答えましょう。

少年は試合に負けたのがくやしかったのか、一日じゅうふさいでいました。

- ① 線の言葉の意味がわからないので、国語辞典で意味を調べようと思います。この言葉はどんな形で国語辞典にのっていますか。次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きましょう。

- 1 ふさい 2 ふさぐ 3 ふさいで 4 ふさがる

(答え)

2

♪ 言い切りの形ですね。

- ② 国語辞典には、次のような意味と例文がのっていました。——線の言葉の意味は、どれですか。1～4の中から一つ選び、その番号を書きましょう。

- 1 あいているものをとじる。 例：「口を——」
 2 さえぎって通れなくする。 例：「あなを——」
 3 場所をしめていっぱいにする。 例：「車が道を——」
 4 元気がなく、だまっている。 例：「気分が——」

(答え)

4

- 2 次 —— 線の言葉を、国語辞典で調べようと思います。この言葉はどんな形で国語辞典にのっていますか。あとの1～4の中から一つ選び、その番号を書きましょう。

おつかいのとちゅうで、さいふをおとした。

- 1 おとし 2 おとす 3 おとした 4 おちる

(答え)

2

6 漢字辞典の使い方

学 年		組		名 前	
-----	--	---	--	-----	--

1 「梅」という漢字を、部首を手がかりにして漢字辞典で調べるには、どのような手順で辞典を引けばよいですか。次のア～エを正しくならべかえて書きましょう。ただし、「梅」の部首は「きへん」とします。

ア 四画の部首をさがす。

イ 六画のつくりをさがす。

ウ 「きへん」の漢字がのっているページを開く。

エ 部首さくいんのページを開く。

▼漢字辞典を引いて
たしかめましょう。

(エ) ↓ (ア) ↓ (ウ) ↓ (イ)

2 「詩」という漢字を、漢字辞典で引く方法を、次のように説明しました。(ア)には、部首名をひらがなで書きましょう。(イ)には、数字を書きましょう。

部首さくいんで引くときは、部首である「(ごんべん)」
ア
をさがす。総画数で調べるときは、(十三)イ画をさがす。

3 次の漢字の部首「」と部首名()を書きましょう。

部首 部首名 部首 部首名

① 池「シ」(さんずい) ② 間「門」(もんがまえ)

③ 鉄「金」(かねへん) ④ 点「灬」(れっか・れんが)

⑤ 秋「禾」(のぎへん) ⑥ 短「矢」(やへん)

6 漢字辞典の使い方

学 年	
組	
名 前	

1 次の漢字の総画数（数字）を書きましよう。

- ① 合（ 6 ） ② 辺（ 5 ） ③ 改（ 7 ）
 ④ 泳（ 8 ） ⑤ 好（ 6 ） ⑥ 航（ 10 ）
 ⑦ 競（ 20 ） ⑧ 線（ 15 ） ⑨ 弱（ 10 ）

2 次の漢字の部首「 」と、部首の画数（ ）を書きましよう。

☆ 部首名も分かれますか。部首のとなりに書いてみましょう。

① 読	「言」	（ 7 ）	② 広	「广」	（ 3 ）
③ 駅	「馬」	（ 10 ）	④ 寒	「宀」	（ 3 ）
⑤ 間	「門」	（ 8 ）	⑥ 国	「口」	（ 3 ）
⑦ 陸	「阝」	（ 3 ）	⑧ 軽	「車」	（ 7 ）

3 次の部首をもってゐる漢字を三つ書きましよう。

部首名

（例）（さんずい）「池」「泳」「酒」

- ① （くさかんむり）「花」「草」「茶」荷、葉、落など
 ② （うかんむり）「安」「家」「実」字、客、宿など
 ③ （きへん）「村」「柱」「校」林、橋、板など

7	
漢字を読む 3 ①	
学年	
組	
名前	

1	――の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。
---	-----------------------------

- | | |
|---|------------------------------------|
| ① 夢 ^{ゆめ} を實現 ^{じつげん} させる（じつげん） | ⑪ 身体測定 ^{そくてい} （そくてい） |
| ② 電報 ^{でんぱう} が届く（でんぱう） | ⑫ 複雑 ^{ふくざつ} な内容（ふくざつ） |
| ③ 王様に賛成 ^{さんせい} する（さんせい） | ⑬ 規則 ^{きそく} を守る（きそく） |
| ④ 楽しい職場 ^{しよくば} （しよくば） | ⑭ 家と学校を往復 ^{おうふく} する（おうふく） |
| ⑤ 在校生 ^{ざいこう} （ざいこう） | ⑮ 通行禁止 ^{きんし} （きんし） |
| ⑥ 友達と再会 ^{さいかい} する（さいかい） | ⑯ 永久保存 ^{えいきゆう} （えいきゆう） |
| ⑦ 畑 ^{たがや} を耕す（たがや） | ⑰ 夫妻 ^{ふさい} で出席する（ふさい） |
| ⑧ 志 ^{こころざし} が高い（こころざし） | ⑱ 水圧 ^{すいあつ} を測る（すいあつ） |
| ⑨ 快 ^{たい} く引き受ける（こころよ） | ⑲ 父が退院 ^{たいいん} した（たいいん） |
| ⑩ 魚の群 ^む れ（む） | ⑳ 情熱 ^{じょうねつ} をそそぐ（じょうねつ） |

☆「志」とは、一人一人の夢や人生の目標のことです。
あなたの夢は何ですか。

7 漢字を読む 3 ②

学 年	
組	
名 前	

1 | | の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。

① 新 旧 が入りまじる	(しんきゅう)	⑪ 直 ちに始める	(ただ)
② 犯 人が現 れる	(あらわ)	⑫ 科 学者への道を歩 む	(あゆ)
③ 子 ども議 会の在 り方	(あ)	⑬ 雑 木 林	(ぞうき)
④ 再 びおとずれる	(ふたた)	⑭ 土 地の面 積を測 る	(はか)
⑤ 耕 うん機	(こう)	⑮ 永 いねむりにつく	(なが)
⑥ 少 年よ大 志をいだけ	(たいし)	⑯ 久 しぶりに会う	(ひさ)
⑦ 快 晴の空	(かいせい)	⑰ 妻 と夫	(つま)
⑧ 音 色がよい	(ねいろ)	⑱ 古 都をたずね歩く	(こと)
⑨ イワシの大 群	(たいぐん)	⑲ 新 米を食べる	(しんまい)
⑩ 新 たな年	(あら)	⑳ 魚 群探 知機	(ぎょぐん)

☆「少年よ大志を抱け」は、札幌農学校にいた「クラーク」というアメリカ人の先生が、学校を去るときに言った言葉です。
「若者は、大きな志をもって、世の中に出て行ってほしい。」という意味があります。興味がある人は、本やインターネットで調べてみましょう。

7 漢字を読む 3 ③	
学年	
組	
名前	

1 | | の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。

- | | |
|-------------------|------------------------|
| ① 一歩退く
(しりぞ) | ⑪ 往路と復路
(おう・ふく) |
| ② 朝食を食べる (ちようしょく) | ⑫ 反則はしない
(はんそく) |
| ③ 外国から帰国する (きこく) | ⑬ 三角定規
(じようぎ) |
| ④ 水田が広がる (すいでん) | ⑭ 父が禁酒している
(きんしゅ) |
| ⑤ 報道番組 (ほうどう) | ⑮ 血圧を測る
(けつあつ) |
| ⑥ 賛同を得る (さんどう) | ⑯ 要求を退ける
(しりぞ) |
| ⑦ 職人わざ (しょくにん) | ⑰ 旧式のエアコン
(きゆうしき) |
| ⑧ ピアニストを志す (こころざ) | ⑱ アメリカに永住する
(えいじゅう) |
| ⑨ 人が群がる ☆ (むら) | ⑲ 感情を表に出す
(かんじょう) |
| ⑩ 理由が複数ある (ふくすう) | ⑳ 鉄橋を渡る
(てつきょう) |

☆「群」という漢字は、様々な読み方があります。

- ・ グン 「大群 (たいぐん)」
- ・ む (れる) 「すずめが群れる」
- ・ む (れ) 「魚の群れ」
- ・ むら 「人が群がる」

教科書 P 132 を参考に
して、短文作りを
してみましょう。

7	学 年	
	組	
	名 前	

漢字を書く 3 ①

1	――を漢字で（ ）に書きましょう。
---	-------------------

① 夢をじつげんさせる (実現)	⑪ 身体そくてい (測定)
② でんぼうが届く (電報)	⑫ ふくざつな内容 (複 [☆] 雑)
③ 王様にさんせいする (賛成)	⑬ きそくを守る (規則)
④ 楽しいしよくば (職場)	⑭ 家と学校をおうふくする (往復 [☆])
⑤ ざいこう生 (在校)	⑮ 通行きんし (禁止)
⑥ 友達とさいかいする (再会)	⑯ えいきゅう保存 (永久)
⑦ 畑をたがやす (耕)	⑰ ふさいで出席する (夫妻)
⑧ こころざしが高い (志)	⑱ すいあつを測る (水圧)
⑨ こころよく引き受ける (快)	⑲ 父がたいいんした (退院)
⑩ 魚のむれ (群)	⑳ じょうねつをそそぐ (情熱)

☆⑫ 「ふくざつ」と⑭ 「おうふく」を、正しく書くことができましたか。
「複」と「復」は、大変間違いやすい漢字です。
気をつけましょう。

7 漢字を書く 3 ②

学 年	
組	
名 前	

1 | | を漢字で () に書きましょう。

① しんきゅうが入りまじる (新旧) ▼	⑪ ただちに始める (直)
② 犯人があらわれる (現)	⑫ 科学者への道をあゆむ (歩)
③ 子ども議会のあり方 (在)	⑬ ぞうき林 (雑木)
④ ふたたびおとずれる (再)	⑭ 土地の面積をはかる (測) ▼
⑤ こううん機 (耕)	⑮ ながいねむりにつく (永) ▼
⑥ 少年よたいしをいだけ (大志)	⑯ ひさしぶりに会う (久)
⑦ かいせいの空 (快晴)	⑰ つまと夫 (妻)
⑧ ねいろがよい (音色)	⑱ ことをたずね歩く (古都)
⑨ イワシのたいぐん (大群)	⑲ しんまいを食べる (新米)
⑩ あらたな年 (新)	⑳ ぎょぐん探知機 (魚群)

▼ちがいに気をつけて使い分けましょう。

- ② 「現れる」・・・姿や形が表に出るとき「太陽が東の空から現れた」
「表れる」・・・考えや感情が表に出るとき「はげしい怒りの感情が表れる」
⑭ 「測る」・・・長さ、広さなど「教室の横の長さを測る」
「図る」・・・いろいろとやってみる「学級会の議題に計る」
「計る」・・・数量や時間「持久走のタイムを計る」
⑮ 「長い」・・・はしからはしまで「学校の廊下は長い」
「永い」・・・永久にという意味がふくまれる「友情の絆は永く結ばれる」

7	
漢字を書く③	
学年	
組	
名前	

1	――を漢字で（ ）に書きましょう。
---	-------------------

- | | |
|----------------------|------------------------|
| ① 一歩しりぞく
(退) | ⑪ おう路とふく路
(往・復) |
| ② ちようしよくを食べる
(朝食) | ⑫ はんそくはしない
(反則) |
| ③ 外国からきこくする
(帰国) | ⑬ 三角じようぎ
(定規) |
| ④ すいでんが広がる
(水田) | ⑭ 父がきんしゅしている
(禁酒) |
| ⑤ ほうどう番組
(報道) | ⑮ けつあつを測る
(血压) |
| ⑥ さんどうを得る
(賛同) | ⑯ 要求をしりぞける
(退) |
| ⑦ しょくにんわざ
(職人) | ⑰ きゅうしきのエアコン
(旧式) |
| ⑧ ピアニストをこころざす(志)▼ | ⑱ アメリカにえいじゅうする
(永住) |
| ⑨ 人がむらがる
(群) | ⑲ かんじようを表に出す
(感情) |
| ⑩ 理由がふくすうある
(複数) | ⑳ てっきようを渡る
(鉄橋) |

▼「志す」と「志」の使い方のちがい
志(こころざ)す 動詞として使う場合「科学者を志す」
志(こころざし) 名詞として使う場合「大きな志」

8 熟語の構成

学 年		組		名 前	
-----	--	---	--	-----	--

1 から漢字を選んで、次の組み合わせに合う熟語を作りましよう。

①にた意味をもつ漢字を組み合わせた熟語

身 体

幸 福

寒 冷

②反対の意味をもつ漢字を組み合わせた熟語

勝 負

長 短

右・負・近・短・望
福・退・冷・加・服
暗・体

③意味が対になる漢字を組み合わせた熟語

兄 弟

前 後

終 始

天 地

兄・前
終・天
得・赤
自・断

後・始
白・失
続・地
他・弟

☆にた意味、反対の意味、対になる漢字を組み合わせた熟語は、まだまだ、あります。見つけましょう。

8 熟語の構成①

学 年	
組	
熟語の構成を知るには、文の形に直してみると分かりやすいです。 深海↓（深い海） 防火↓（火を防ぐ）	

①から漢字を選んで、次の組み合わせに合う熟語を作りましょう。

①上の漢字が下の漢字の意味をくわしく説明している熟語

深 海
冷 水

熟語

新 米
早 朝
防 火
習 字

少 年
低 温
乗 車
作 文

温・海・年・朝・
米・水

②上の漢字が下の漢字の意味を打ち消している熟語

未 完
非 行

不 便
無 色

無 事
不 足

未・非・無・不

国・文・席・熱
車・山・字・火
書・金

加 熱
預 金

読 書
登 山

着 席
帰 国

8 熟語の構成②

学 年		組		名 前	
-----	--	---	--	-----	--

- ② 次の熟語は、どのようにしてできたのでしょうか。ア～オの中から適当なものを選んで、記号で書きましょう。

- ① 鉄橋（ウ） ② 無事（オ） ③ 外国（ウ） ④ 停止（ア）
 ⑤ 投球（エ） ⑥ 進退（イ） ⑦ 非常（オ） ⑧ 男女（イ）
 ⑨ 未定（オ） ⑩ 豊富（ア） ⑪ 高山（ウ） ⑫ 変化（ア）

ア：似た意味を持つ漢字を組み合わせた熟語

イ：反対の意味を持つ漢字を組み合わせた熟語

ウ：上の漢字が下の漢字の意味を詳しく説明している熟語

エ：上の漢字が動作や作用を、下の漢字がその対象を表す

熟語

オ：上の漢字が下の漢字の意味を打ち消している熟語

- ③ 「不・無・未」のうちどれかを上に使って熟語を作りましょう。

- ①（不）作 ②（無）口 ③（不）在 ④（無）理
 ⑤（不）安 ⑥（未）来 ⑦（不）正 ⑧（不）通

☆否定を表す語

不・・・「～ず」の意味 下の言葉を打ち消します。

無・・・「ない」の意味 物やことがらがらないことです。

未・・・「まだ」の意味 まだその状態が終わっていないことです。

9 漢字を読む 4 ①	
学年	
組	
名前	

1 | | の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。

- | | | | |
|-----------|---------|------------|---------|
| ① 読み比べる | (くら) | ⑪ 婦人服 | (ふじん) |
| ② 編集の仕方 | (へんしゅう) | ⑫ 税金をおさめる | (ぜいきん) |
| ③ 平均を求める | (へいきん) | ⑬ 容易に問題を解く | (ようい) |
| ④ 原因が分かる | (げんいん) | ⑭ 宿舎にとまる | (しゅくしゃ) |
| ⑤ 興味や関心 | (きょうみ) | ⑮ 保健室 | (ほけんしつ) |
| ⑥ 記事の内容 | (ないよう) | ⑯ 留守番 | (るすばん) |
| ⑦ 事件が起きる | (じけん) | ⑰ 清潔に保つ | (せいけつ) |
| ⑧ 事故を防ぐ | (じこ) | ⑱ 理由を示す | (しめ) |
| ⑨ 六つの要素 | (ようそ) | ⑲ 大臣を護衛する | (ごえい) |
| ⑩ 新聞を持ち寄る | (よ) | ⑳ 日程を組む | (にってい) |

☆ミニ問題

「容易」の意味を調べましょう。

また、「容易」と意味が似ている言葉は何ですか。

「容易」とは・・・

「容易」と似ている言葉は・・・

「9 漢字を書く 4 ①」のミニ問題の正解は、「ぎょうがまえ」です。教科書 P 77 で確かめましょう。

9 漢字を読む 4 ②	
学年	
組	
名前	

1 | | の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。

- | | | | |
|-----------|---------|-----------|----------|
| ① 道徳の勉強 | (どうとく) | ⑪ 寄付をつのる | (きふ) |
| ② 移り変わる | (うつ) | ⑫ 易しい問題 | (やさ) |
| ③ 勢いがある | (いきお) | ⑬ 健康を保つ | (たも) |
| ④ 夢を見る | (ゆめ) | ⑭ アメリカ留学 | (りゅうがく) |
| ⑤ 均一に並べる | (きんいつ) | ⑮ ボタンを留める | (と) |
| ⑥ 人工衛星 | (えいせい) | ⑯ 指示を出す | (しじ) |
| ⑦ 大名行列 | (だいまよう) | ⑰ 保護者 | (ほごしゃ) |
| ⑧ 雨天決行 ☆ | (うてん) | ⑱ 不潔にしない | (ふけつ) |
| ⑨ セーターを編む | (あ) | ⑲ 徳用品 | (とくよう) |
| ⑩ 町を復興する | (ふっこう) | ⑳ 消費税 | (しょうひぜい) |

☆天気に関係のある言葉を集めてみましょう。

「雨天」「晴天」...

新聞の天気予報らんを見てみましょう。

9	学年	漢字を書く4①
	組	
	名前	

1	――を漢字で（ ）に書きましょう。
---	-------------------

- | | | | |
|------------|------|-------------|-------|
| ① 読みくらべる | (比) | ⑪ ふじん服 | (婦人) |
| ② へんしゅうの仕方 | (編集) | ⑫ ぜいきんをおさめる | (税金) |
| ③ へいきんを求める | (平均) | ⑬ よういに問題を解く | (容易) |
| ④ げんいんが分かる | (原因) | ⑭ しゅくしゃにとまる | (宿舎) |
| ⑤ きょうみや関心 | (興味) | ⑮ ほけんしつ | (保健室) |
| ⑥ 記事のないよう | (内容) | ⑯ るすばん | (留守番) |
| ⑦ じけんが起きる | (事件) | ⑰ せいけつに保つ | (清潔) |
| ⑧ じこを防ぐ | (事故) | ⑱ 理由をしめす | (示) |
| ⑨ 六つのようそ | (要素) | ⑲ 大臣をごえいする | (護衛)▼ |
| ⑩ 新聞を持ちよる | (寄) | ⑳ につていを組む | (日程) |

▼「衛」の「部首」は何でしょう。○をつけましょう。

() ぎょうにんべん

() ぎょうがまえ

「9 漢字を読む4①」のミニ問題の正解は、「何かをするのに時間も労力もあまりかからない」という意味です。

容易と似ている言葉は、「簡単」です。

9 漢字を書く ②	
学年	
組	
名前	

1	――を漢字で（ ）に書きましょう。
---	-------------------

- | | |
|--------------------|---------------------|
| ① どうとくの勉強
(道徳) | ⑪ きふをつのる
(寄付) |
| ② うつり変わる
(移) | ⑫ やさしい問題
(易) |
| ③ いきおいがある
(勢) | ⑬ 健康をたもつ
(保) |
| ④ ゆめを見る
(夢) | ⑭ アメリカりゅうがく
(留学) |
| ⑤ きんいつに並べる
(均一) | ⑮ ボタンをとめる
(留) |
| ⑥ 人工えいせい
(衛星) | ⑯ しじを出す
(指示) |
| ⑦ だいまよう行列
(大名) | ⑰ ほごしゃ
(保護者) |
| ⑧ うてん決行
(雨天) | ⑱ ふけつにしない
(不潔) |
| ⑨ セーターをあむ
(編) | ⑲ とくよう品
(徳用) |
| ⑩ 町をふっこうする
(復興) | ⑳ しょうひぜい
(消費税) |

▼「易しい」と「優しい」を正しく使い分けましょう。

「易しい」・・・無理なく分かる、できる状態

「優しい」・・・おだやかで、思いやりがある様子

10 物語文を読む

学 年		前
組		

♪ 接続語の働きに気をつけて問題をときましよう。
どのように文をつないでいるか考えましよう。

1 次の文章を読んで、後の問いに答えましよう。

とおるが大事にしていたピンポン玉を、弟のまさゆきが、すべて針で穴をあけてしまったので、とおるは、大声でどなりつけた。

① — 線「大声でどなりつけた。」とありますが、どうしてもどなりつけたのですか。その理由を答えなさい。

弟のまさゆきが、とおるの大事にしていたピンポン玉を、すべて針で穴をあけてしまったから。

2 ^ vの言葉に注意して、()に合う言葉を、後の□から選んで答えましよう。

① 黒板がよごれていた。(だから)、すぐに(きれいにした)。

きれいにした きれいにしなかった

② 祖母の家に行った。(しかし)、祖母は(留守だった)。

いた 留守だった

③ 釣りに行く用意ができた。(では)、船に(乗ろう)。

乗ろう 降りよう

④ まぐろにしようか。(それとも)、ひらめに(しようか)。

やめようか しようか

10 物語文を読む

学年	
組	
名前	

♪ 声に出して何回も読んでみましょう。
劇の台本を読むように感情をこめましょう。

1 次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

夕方になって、ようやく孝とまさゆきは、沼にたどり着いた。
この沼をぬければ、友達のおる君の家だ。あともう少しだと思うと、
二人の足取りも軽やかになった。
ところが、沼を過ぎた田んぼ道で、二人は顔を見合わせた。
「どうしよう。」
「道がいっぱいあって、どっちに行けばよいか、わからないよ。」
二人は、力なく、その場にすわりこんでしまった。
「そうだ。さっきの沼の近くに、地域の地図が書いてある案内板が立
っていたよね。あそこで、確かめてみよう。」
二人は、立ち上がると、全力で今来た道をもどっていった。

① 沼にたどり着いたときの二人のどんな様子から、うれしい気持ちが伝
わってきますか。

二人の足取りも軽やかになった。

② 沼を過ぎた田んぼ道で、二人のどんな様子から、がっかりした気持ち
が伝わってきますか。

二人は、力なく、その場にすわりこんでしまった。

③ ―線「全力で今来た道をもどっていった。」様子から、どんな気持ち
が伝わってきますか。後の□から選び、書いてみましょう。

・とおる君の家の方向が、わかるかもしれないと（期待）する気持ち

不安 期待 満足 いらいら

11 漢字を読む 5 ①	
学年	
組	
名前	

1	の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。
---	----------------------

- | | |
|-------------|---------|
| ① 日本独特 | (どくとく) |
| ② 質問や意見 | (しつもん) |
| ③ 考えを提案する | (ていあん) |
| ④ 伝統的な料理 | (でんとう) |
| ⑤ 家で過ごす | (す) |
| ⑥ ヨーロッパの運河☆ | (うんが) |
| ⑦ 基本を学ぶ | (きほん) |
| ⑧ 資料を集める | (しりょう) |
| ⑨ 効果的 | (こうかてき) |
| ⑩ 女性用のくつ | (じょせい) |
- | | |
|-------------|---------|
| ⑪ 酸味のある味 | (さんみ) |
| ⑫ 歯みがきの習慣 | (しゅうかん) |
| ⑬ 句読点 | (くとうてん) |
| ⑭ 発表の順序 | (じゅんじょ) |
| ⑮ 独り言 | (ひと) |
| ⑯ 過去をふり返る | (かこ) |
| ⑰ 白河の関☆ | (しらかわ) |
| ⑱ かぜに効く薬 | (き) |
| ⑲ 新しい学校に慣れる | (な) |
| ⑳ 食べ過ぎ注意 | (す) |

☆「運河」の意味を調べましょう。

ヨーロッパには、多くの運河があります。図書室で調べてみましょう。

☆「白河の関」とは、何でしょうか。調べてみましょう。

11 漢字を読む 5 ②	
学年	
組	
名前	

1 | | の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。

- | | |
|---|--|
| ① 独身 ^{どくしん} の先生 | ⑪ 男性 ^{だんせい} 用のシャツ |
| ② 品質 ^{ひんしつ} がよい | ⑫ 酸 ^そ 素マスク |
| ③ 憲法 ^{けんぽう} の序文 ^{じぶん} を読む | ⑬ 新しい方法に慣 ^な れる |
| ④ 宿題 ^{しゅくだい} を提出 ^{ていしゅつ} する | ⑭ 語句 ^{ごこ} を調べる |
| ⑤ 町の統 ^{とう} 合 ^{ごう} | ⑮ 資料 ^{しりょう} を引 ^{いん} 用 ^{よう} する |
| ⑥ 列車 ^{れっしや} が通 ^{つう} 過 ^か する | ⑯ 油 ^ゆ 性 ^{せい} ペン |
| ⑦ 氷河 ^{ひやうが} 期 | ⑰ 家庭 ^{けいたい} の事情 ^{じじよう} |
| ⑧ ひみつの基 ^{きち} 地 | ⑱ 慣 ^{かん} 用 ^{よう} 句 |
| ⑨ 必要 ^{しきん} な資 ^し 金 ^{きん} | ⑲ 労働 ^{ろうどう} 時間 |
| ⑩ 温泉 ^{こうよう} の効 ^か 用 | ⑳ 過 ^か 労 ^{ろう} でたおれる |

▼「序」の読み方に注意しましょう。

○ 「じょうぶん（序文）」

× 「じょうぶん（条文）」

間ちがいが多い読み方です。
気をつけましょう。

11 漢字を書く5①	
学年	
組	
名前	

1 | | を漢字で（ ）に書きましょう。

- | | | | |
|-------------|--------------------|--------------|-------|
| ① 日本どくとく | (独特) | ⑪ さんみのある味 | (酸味) |
| ② しつもんや意見 | (質問) | ⑫ 歯みがきのしゅうかん | (習慣) |
| ③ 考えをていあんする | (提案) | ⑬ くとうてん | (句読点) |
| ④ でんとう的な料理 | (伝統) | ⑭ 発表のじゅんじょ | (順序) |
| ⑤ 家ですごす | (過) | ⑮ ひとり言 | (独) |
| ⑥ ヨーロッパのうんが | (運河) | ⑯ かこをふり返る | (過去) |
| ⑦ きほんを学ぶ | (基本) | ⑰ しらかわの関 | (白河) |
| ⑧ しりょうを集める | (資料) | ⑱ かぜにきく薬 | (効) |
| ⑨ こうかてき | (効果的) [☆] | ⑲ 新しい学校になれる | (慣) |
| ⑩ じよせい用のくつ | (女性) | ⑳ 食べすぎ注意 | (過) |

☆「的」がつく言葉を集めてみましょう。

「効果的」「科学的」・・・

いくつ集められますか。

11 漢字を書く5②	
学年	
組	
名前	

1 | | を漢字で（ ）に書きましょう。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| ① どくしんの先生
(独身) | ⑪ だんせい用のシャツ
(男性☆) |
| ② ひんしつがよい
(品質) | ⑫ さんそマスク
(酸) |
| ③ 憲法のじよぶんを読む
(序文) | ⑬ 新しい方法になれる
(慣) |
| ④ 宿題をていしゆつする
(提出) | ⑭ ごくを調べる
(語句) |
| ⑤ 町のとうごう
(統合) | ⑮ 資料をいんようする
(引用) |
| ⑥ 列車がつうかする
(通過) | ⑯ ゆせいペン
(油性☆) |
| ⑦ ひょうが期
(氷河) | ⑰ 家庭のじじょう
(事情☆) |
| ⑧ ひみつのきち
(基地) | ⑱ かんようく
(慣用句) |
| ⑨ 必要なしきん
(資金) | ⑲ ろうどう時間
(労働) |
| ⑩ 温泉のこうよう
(効用) | ⑳ かろうでたおれる
(過労) |

☆「りっしんべん」がつく漢字を集めてみましょう。

「性」・・・男性、女性

「慣」・・・慣れる、習慣

「情」・・・情報、感情

ほかにもあります。

辞書で調べてみましょう。

俳句

12

学 年	組	名 前

- 1 次の俳句の季語を（ ）に、また、その季節を【 】に書きましょう。

① 閑さや岩にしみいる蝉の声
しずけ せみ
 松尾 芭蕉
まつお ばしやう
 (蝉) 【 夏 】

② 菜の花や月は東に日は西に
よさ ぶそん
 与謝 蕪村
よさ ぶそん
 (菜の花) 【 春 】

③ 旅に病んで夢は枯野をかけめぐる
かれの
 松尾 芭蕉
まつお ばしやう
 (枯野) 【 冬 】

④ 雪とけて村いっぱいの子どもかな
こばやし いつき
 小林 一茶
こばやし いっさ
 (雪とけ) 【 春 】

- 2 次の（ ）に当てはまる数字や言葉を書き入れましょう。
 俳句は五、（ 七 ）、（ 五 ）の十七音で表現されます。
 また、俳句には、季節を示す（ 季語 ）をいれなければなりません。

☆ 季語には、次のようなものがあります。

新年 書き初め お年玉 初日の出
 春 花見 ひな祭り 入学式
 夏 新緑 ゆかた 風りん
 秋 木の実 もみじ すず虫
 冬 スキー 大みそか こたつ

学年	13 漢字を読む 6 ①
組	
名前	

1 | | の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。

- | | | | |
|-----------|----------|------------|---------|
| ① 西洋造り | (せいようづく) | ⑪ あざやかな色さい | (しき) |
| ② 承知しました | (しょうち) | ⑫ 語り口調 | (くちよう) |
| ③ 眼鏡をはずす | (めがね) | ⑬ 重要な任務 | (にんむ) |
| ④ 非常に寒い | (ひじよう) | ⑭ 条件を満たす | (じようけん) |
| ⑤ 一分も動かない | (いちぶ) | ⑮ 住居を構える | (じゅうきょ) |
| ⑥ 責任を果たす | (せきにん) | ⑯ 仮面をかぶる | (かめん) |
| ⑦ 舌なめずり | (した) | ⑰ 価格を下げる | (かかく) |
| ⑧ 戸をつき破る | (やぶ) | ⑱ 父に似ている | (に) |
| ⑨ 木の枝 | (えだ) | ⑲ 物語を想像する | (そうぞう) |
| ⑩ りよう師の仕事 | (し) | ⑳ 場面を設定する | (せってい) |

☆「眼鏡」は「めがね」と読みますが、「がんきよう」とも読むことがあります。

13		漢字を読む6②	
学年		組	
名前			

1	の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。
---	----------------------

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 仏像を見学する（ぶつぞう） | ⑪ 人に任せる（まか） |
| ② 新しく導入する（どうにゅう） | ⑫ 破産を防ぐ（はさん） |
| ③ タンポポの綿毛（わたげ） | ⑬ 司会を務める（つと） |
| ④ 車の輸出（ゆしゅつ） | ⑭ 居間でくつろぐ（いま） |
| ⑤ 厚い本を読む（あつ） | ⑮ 仮住まい（かり） |
| ⑥ 綿糸を手に入れる（めんし） | ⑯ 席を設ける（もう） |
| ⑦ 布を織る（お） | ⑰ 仏様をおがむ（ほとけ） |
| ⑧ 造花をかざる（ぞうか） | ⑱ 人を導く（みちび） |
| ⑨ 常に辞書を引く（つね） | ⑲ 細かい組織（そしき） |
| ⑩ 失敗を責める（せ） | ⑳ 損害をこうむる（そんがい） |

☆「像」と「象」は形が似ています。使い方を調べましょう。

「像」・・・銅像、仏像、理想像、人物像

「象」・・・アフリカ象、象の親子、気象情報、印象

13 漢字を読む 6 ③	
学年	
組	
名前	

1 ————— の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| ① 損得は考えない
(そんとく) | ⑪ 空に綿雲がうかぶ
(わたぐも) |
| ② 伝承遊び
(でんしょう) | ⑫ 家を設計する
(せっけい) |
| ③ 枝豆を食べる
(えだまめ) | ⑬ 似ている漢字
(に) |
| ④ 教師を目指す
(きょうし) | ⑭ 高価なプレゼント
(こうか) |
| ⑤ 条約を結ぶ
(じょうやく) | ⑮ 仮設住たく
(かせつ) |
| ⑥ 定価より安い
(ていか) | ⑯ 京都の一条通り
(いちじょう) |
| ⑦ 似顔絵
(にがえ) | ⑰ 医師になる夢
(いし) |
| ⑧ 写真を現像する
(げんぞう) | ⑱ 枝分かれ
(えだわ) |
| ⑨ 原料を輸入する
(ゆにゅう) | ⑲ 舌をまく ☆
(した) |
| ⑩ 寒くて厚着する
(あつぎ) | ⑳ 正常に作動する
(せいじょう) |

☆「舌をまく」の意味は・・・「とても驚く、感心する」ことです。

このほかに、「舌」を使った言い回しがあります。

辞書で「舌」を引いてみましょう。

- ・舌が回る・・・
- ・舌を出す・・・

「13 字を書く 4 ③」の
ミニ問題の正解は、
ア 退化 イ 短所
ウ 退院 エ 終点

学 年	13	漢 字 を 書 く 6	①
組			
名 前			

1 | | を漢字で () に書きましょう。

①	せいようづくり	(西洋造)	⑪	あざやかなしきさい	(色)
②	しょうちしました	(承知)	⑫	語りくちよう	(口調)
③	めがねをはずす	(眼鏡)	⑬	重要なにんむ。	(任務)
④	ひじょうに寒い	(非常)	⑭	じょうけんを満たす	(条件☆)
⑤	いちぶも動かない	(一分)	⑮	じゅうきよを構える	(住居☆)
⑥	せきにんを果たす	(責任☆)	⑯	かめんをかぶる	(仮面☆)
⑦	したなめずり	(舌)	⑰	かくを下げる	(価格☆)
⑧	戸をつきやぶる	(破)	⑱	父ににている	(似☆)
⑨	木のえだ	(枝)	⑲	物語をそうぞうする	(想像☆)
⑩	りようしの仕事	(師)	⑳	場面をせっている	(設定)

☆「にんべん」がつく漢字を集めてみましょう。

教科書 P25 を
参考にしましょう。

13		漢字を書く6②	
学年		組	
		名前	

1 | | を漢字で () に書きましょう。

- | | |
|-------------------|------------------|
| ① ぶつぞうを見学する (仏像) | ⑪ 人にまかせる (任) |
| ② 新しくどうにゆうする (導入) | ⑫ はさんを防ぐ (破産) |
| ③ タンポポのわたげ (綿毛) | ⑬ 司会をつとめる (務) |
| ④ 車のゆしゅつ (輸出) | ⑭ いまでくつろぐ (居間) |
| ⑤ あつい本を読む (厚) | ⑮ かり住まい (仮) |
| ⑥ めんしを手に入れる (綿糸) | ⑯ 席をもうける (設) |
| ⑦ 布をおる (織) | ⑰ ほとけ様をおがむ (仏) |
| ⑧ ぞうかをかざる (造花) | ⑱ 人をみちびく (導) |
| ⑨ つねに辞書を引く (常) | ⑲ 細かいそしき (組織) |
| ⑩ 失敗をせめる (責) | ⑳ そんがいをこうむる (損害) |

▼「努める」と「務める」を正しく使い分けましょう。

「努める」・・・力をつくすとき「練習の成果を出すように努める」「努力をかたむける」

「ゝに努める」と使います。

「務める」・・・役割を受け持つとき「放送委員会の委員長を務める」「事務の仕事をする」

「ゝを務める」と使います。

13		漢字を書く6③
学年		
組		
名前		

1	――を漢字で（ ）に書きましょう。
---	-------------------

- | | | | | | | | |
|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|------|
| ① そん | とくは | 考えない | (損得) | ⑪ 空に | わたぐも | がうかぶ | (綿雲) |
| ② でん | しょう | 遊び | (伝承) | ⑫ 家を | せつけい | する | (設計) |
| ③ えだ | まめを | 食べる | (枝豆) | ⑬ にて | いる漢字 | | (似) |
| ④ きよう | しを | 目指す | (教師) | ⑭ こう | かな | プレゼント | (高価) |
| ⑤ じよう | やくを | 結ぶ | (条約) | ⑮ かせ | つ住 | たく | (仮設) |
| ⑥ てい | かより | 安い | (定価) | ⑯ 京都の | いちじよう | 通り | (一条) |
| ⑦ に | がおえ | | (似顔絵) | ⑰ いし | になる | 夢 | (医師) |
| ⑧ 写真を | げんぞう | する | (現像) | ⑱ えだ | わかれ | | (枝分) |
| ⑨ 原料を | ゆにゆう | する | (輸入)☆ | ⑲ したを | まく | | (舌) |
| ⑩ 寒くて | あつぎ | する | (厚着) | ⑳ せい | じよう | に | 作動する |
| | | | | | | | (正常) |

☆ミニ問題

対になる言葉を考えましょう。

- | | | |
|---------|---------|-------|
| 輸入・・・輸出 | 正常・・・異常 | 進化・・・ |
| 長所・・・ | 入院・・・ | 起点・・・ |

1 4 言葉の種類(名詞・動詞)

学 年		組		名 前	
-----	--	---	--	-----	--

① 次の文から名詞をぬき出しましょう。

① 公園で楽しく友達と遊んだ。

(公園) (友達)

② 図書館に三人で出かけた。

(図書館) (三人)

③ 石巻は大きな港のある街だ。

(石巻) (港) (街)

④ 一郎は、目が大きい。

(一郎) (目)

⑤ 星が空でかがやいている。

(星) (空)

② 次の文の——線の部分から名詞をあるだけ見つけましょう。

① 宮城県にある高い山。

(宮城県) (山)

② 小鳥の声に心がはずんだ。

(小鳥) (声) (心)

③ 梅雨になり雨が毎日ふった。

(梅雨) (雨) (毎日)

④ 自分の思いをしっかりと持つ。

(自分) (思い)

▼名詞は、人物や物の名前を表します。

動詞は、動作や動きを表します。

③ 次の文から動詞をぬき出し「言い切り」の形に直しましょう。

① 向こうの広場で遊ぼう。

(遊ぶ)

② 楽しかったことは先生に話したい。

(話す)

③ 力の限り、思い切り走った。

(走る)

② きれいな花がさいた。

(さく)

⑤ ライオンが大きな声でほえた。

(ほえる)

♪動詞の言い切りの形は、最後の音をのぼすと「ウ」になります。「ほえる」↓る↓ウ

④ 次の文——線の部分から動詞

をあるだけ見つけ「言い切り」の

形に直しましょう。

① 昨日、ぼくは六時に起き、朝

食を食べ、学校に行った。

(起きる) (食べる) (行く)

② 家に帰る時、駅の前を通っ

たので早く着いた。

(帰る) (通る) (着く)

1 4 言葉の種類(名詞・動詞)

学 年		組		名 前	
-----	--	---	--	-----	--

1 次の文の□の動詞を、文の意味が通るような形に変えて書きましよう。

① 私はにじを見るたい。

(見)

② この電車に乗るば、間に合う。

(乗れ)

③ ぼくは、早く起きるない。

(起き)

④ たくさん水が飲むたい。

(飲み)

⑤ 球場へ急いで行くなければ。

(行か)

2 次の文の動詞を「言い切り」の形に直しましょう。

① 向こうでゆっくり話そう。

(話す)

② 公園できれいな花を見つけた。

(見つける)

③ 力いっぱい投げればいい。

(投げる)

④ 時間どおりバスが着いた。

(着く)

⑤ 宿題を忘れずにしよう。

(する)

3 次の動詞を、例のように形を変えてみましょう。

	例	①	②	③	④
もと	思う	聞く	書く	飛ぶ	立つ
○○ない	思わ ない	聞か ない	書か ない	飛ば ない	立た ない
○○ます	思い ます	聞き ます	書き ます	飛び ます	立ち ます
言 切り	思う	聞く	書く	飛ぶ	立つ
○○とき	思う とき	聞く とき	書く とき	飛ぶ とき	立つ とき
○○ば	思え ば	聞け ば	書け ば	飛べ ば	立て ば
命令	思え	聞け	書け	飛べ	立て
よびかけ	思おう	聞こう	書こう	飛ぼう	立とう

☆短文を作ってみましょう。

「思うとき」・・・例 思わずかしいと思うときは、友達や先生に聞く。

「思えば」・・・例 だいじょうぶと思えば、多少のこんな事も乗りこえられる。

15	
漢字を読む 7 ①	
学年	
組	
名前	

1	の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。
---	----------------------

① 精 いっぱい	(せい)	⑪ 感謝する	(かんしゃ)
② 生活を築く	(きず▼)	⑫ 許可をもらう	(きよか)
③ 金属の皿	(きんぞく)	⑬ 暴力をふるう	(ぼうりょく)
④ まきを燃やす	(も)	⑭ 講師を招く	(こうし)
⑤ 証こを見つける	(しょう)	⑮ 余談ですが	(よだん)
⑥ 寺院をめぐる	(じいん)	⑯ 朝の読書	(どくしよ)
⑦ 修理する	(しゅうり)	⑰ 建築士	(けんちくし)
⑧ 文字を記す	(しる)	⑱ 燃料を確保する	(ねんりょう)
⑨ 肥料を足す	(ひりょう)	⑲ 学問を修める	(おさ)
⑩ 先祖をうやまう	(せんぞ)	⑳ よく肥えた土地	(こ)

▼「築く」の読みがなに注意しましょう。

○ きずく

× きづく

学年	15 漢字を読む 7 ②
組	
名前	

1 | | の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| ① 失敗を許す
(ゆる) | ⑪ 講習会
(こうしゅう) |
| ② 馬が暴れる
(あば) | ⑫ 時間をもて余す
(あま) |
| ③ 牛にゆうが余る
(あま) | ⑬ ☆新築の家
(しんちく) |
| ④ 句読点
(くとうてん) | ⑭ 落ち葉を燃やす
(も) |
| ⑤ 精神をきたえる
(せいしん) | ⑮ 文字を修正する
(しゅうせい) |
| ⑥ 付属の部品
(ふぞく) | ⑯ 畑の肥やし
(こ) |
| ⑦ 身分を証明する
(しょうめい) | ⑰ 車のめん許
(きょ) |
| ⑧ やさしい祖父母
(そふぼ) | ⑱ 暴風雨
(ぼうふう) |
| ⑨ 謝礼を送る
(しゃれい) | ⑲ 校長先生の講話
(こうわ) |
| ⑩ 不可能
(ふかのう) | ⑳ 余力を残す
(よりよく) |

☆「建設」に関する言葉を集めてみましょう。
「新築」「建物」・・・

教科書 p 139 を見てみましょう。
図書室で、建設や工業に関する本をさがしてみましょう。

学 年	15	漢 字 を 書 く 7 ①
組		
名 前		

1 | | を漢字で（ ）に書きましょう。

- | | | | |
|---------------------|-------|-----------------------|----------|
| ① せい い っぱい | (精) | ⑪ かん しゃ する | (感謝) |
| ② 生 活 を き ず く | (築) | ⑫ き よ か を も ら う | (許可) |
| ③ き ん ぞ く の 皿 | (金属) | ⑬ ぼ う り よ く を ふ る う | (暴力) |
| ④ ま き を も や す | (燃) | ⑭ こ う し を 招 く | (講師 ▼) |
| ⑤ し ょ う こ を 見 つ け る | (証) | ⑮ よ だ ん で す が | (余談) |
| ⑥ じ い ん を め ぐ る | (寺院) | ⑯ 朝 の ど く し ょ | (読書) |
| ⑦ し ゅ う り す る | (修理) | ⑰ け ん ち く し | (建築士 ▼) |
| ⑧ 文 字 を し る す | (記) | ⑱ ね ん り よ う を 確 保 す る | (燃料) |
| ⑨ ひ り よ う を 足 す | (肥料) | ⑲ 学 問 を お さ め る | (修) |
| ⑩ せ ん ぞ を う や ま う | (先祖) | ⑳ よ く こ え た 土 地 | (肥) |

▼ 「士」と「師」を正しく使い分けましょう。

「士」・・・一定の資格を持つ人。「建築士」「栄養士」

「師」・・・特定の技能を身に付けている人「講師」「教師」

15	漢字を書く②
学年	
組	
名前	

1 | | を漢字で（ ）に書きましょう。

- | | | | |
|------------------------------|--------------------|-----------------------|-------|
| ① 失敗を <u>ゆる</u> す | (許) | ⑪ こうし <u>ゆう</u> 会 | (講習) |
| ② 馬が <u>あば</u> れる | (暴) | ⑫ 時間をもて <u>あま</u> す | (余) |
| ③ 牛に <u>ゆう</u> が <u>あま</u> る | (余) | ⑬ しんちくの家 | (新築) |
| ④ く <u>とう</u> てん | (句読点) | ⑭ 落ち葉をも <u>やす</u> | (燃) |
| ⑤ せいしんをきたえる | (精神) | ⑮ 文字をし <u>ゆう</u> せいする | (修正) |
| ⑥ ふ <u>ぞく</u> の部品 | (付属) | ⑯ 畑のこ <u>やし</u> | (肥) |
| ⑦ 身分を <u>しょうめい</u> する | (証明) | ⑰ 車のめん <u>きよ</u> | (許) |
| ⑧ やさしい <u>そふ</u> ぼ | (祖父母) | ⑱ ぼう <u>ふう</u> う | (暴風雨) |
| ⑨ しやれいを送る | (謝礼) | ⑲ 校長先生の <u>こうわ</u> | (講話) |
| ⑩ ふ <u>か</u> のう | (不可能) [☆] | ⑳ よりよくを <u>残</u> す | (余力) |

☆「不」がつく言葉を集めてみましょう。

「不可能」「不利」・・・

辞書で調べてみましょう。

16 言葉の種類(様子を表す言葉)		
学 年	組	名 前

☆「うれしい」は人の気持ちを、「りっぱだ」は物や人の様子を表す言葉です。言い切りの形にすると「いい」「くだ」という形になります。文の中では、「うれしかつ(た)」、「うれしく(ない)」、「りっぱな」、「りっぱに」などのように、形が変わります。他にも様子や気持ちを表す言葉はたくさんあります。

例 高い・美しい・赤い 静かだ・きれいだ

1 次の文から様子や気持ちを表す言葉をぬき出しましょう。

- 今日の給食は、おいしい。
(おいしい)
- これは重いスィカです。
(重い)
- 給食のパンはやわらかい。
(やわらかい)
- 台風で強い風がふく。
(強い)
- 上り坂が、きつい。
(きつい)
- 豆の大きさが、等しく見える。
(等しく)
- 木が大きく育つ。
(大きく)
- 母は、せつない歌を歌う。
(せつない)

2 次の文から様子や気持ちを表す言葉をぬき出しましょう。

- 森にふく風は、さわやかだ。
(さわやかだ)
- 先生は、経験豊かだ。
(豊かだ)
- 何度考えても、不思議だ。
(不思議だ)
- あなたは、ほがらかな性格だ。
(ほがらかな)
- 演そうが、りっぱにできた。
(りっぱに)
- ねる子は、すこやかに育つ。
(すこやかに)
- にぎやかな夏祭りだった。
(にぎやかな)
- やわらかな日差しを浴びる。
(やわらかな)

16 言葉の種類(様子を表す言葉)

学 年	
組	
名 前	

▼言い切りの形とは

「〜い」楽しい、赤い、暑い
「〜だ」まじめだ、わずかだ

1 次の文の様子や気持ちを表す言葉を言い切りの形に直しましょう。

① 今日の授業は、楽しかった。

(楽しい)

② 夕焼けがとても赤ければ明日は天気だ。

(赤い)

③ きのうは、とても暑かった。

(暑い)

④ 苦しくてもがんばろう。

(苦しい)

⑤ おいしく作ってあげようね。

(おいしい)

⑥ あの山は、けわしかった。

(けわしい)

⑦ 子ねこが、かわいかった。

(かわいい)

⑧ スイカを冷たくして食べる。

(冷たい)

⑨ 山が美しくそまっている。

(美しい)

⑩ 試合に負けてくやしかった。

(くやしい)

2 次の文の様子や気持ちを表す言葉を言い切りの形に直しましょう。

① 母は、とてもまじめだった。

(まじめだ)

② 残った宿題は、あとわずかだ。

(わずかだ)

③ 外で遊ぶ元気な子。

(元気だ)

④ 器用なあなたをほめていた。

(器用だ)

⑤ 映画は、意外な展開を見せた。

(意外だ)

⑥ 彼は、親切な人です。

(親切だ)

⑦ おばあちゃんは幸福だろう。

(幸福だ)

⑧ あなたはゆかいな友達です。

(ゆかいだ)

⑨ ろうかを静かに歩く。

(静かだ)

⑩ おだやかな一日だった。

(おだやかだ)

17 漢字を読む 8	
学 年	
組	
名 前	

1	の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。
---	----------------------

- | | | | |
|-----------|----------|-----------|---------|
| ① 発表の準備 | (じゅんび) | ⑪ 地しんに備える | (そな) |
| ② 本を貸す | (か) | ⑫ 自由貿易 | (ぼうえき) |
| ③ 年賀状 | (ねんがじょう) | ⑬ 解説者 | (かいせつ) |
| ④ 外国との貿易 | (ぼうえき) | ⑭ 再現する | (さいげん) |
| ⑤ 貧しい生活 | (まず) | ⑮ 共通語 | (きょうつう) |
| ⑥ 弁当を食べる | (べんとう) | ⑯ 方言を使う | (ほうげん) |
| ⑦ 基準を示す | (きじゆん) | ⑰ 品物を売買する | (ばいばい) |
| ⑧ 予備のえんぴつ | (よび) | ⑱ 欠かさない | (か) |
| ⑨ 貸し借り | (か) | ⑲ 自分や身内 | (みうち) |
| ⑩ 祝賀会 | (しゅくが) | ⑳ 弁解する | (べんかい) |

☆「方言」について書かれた本を図書室やインターネットでさがしましょう。
宮城県の方言といっても、地域によって様々あるようです。
家の人に聞いて書き出す勉強もいいですね。

学年	17	漢字を書く8
組		
名前		

1 | を漢字で（ ）に書きましょう。

- | | | | |
|------------|--------|-------------|-------|
| ① 発表のじゅんぴ | (準備) | ⑪ 地しんにそなえる | (備) |
| ② 本をかす | (貸☆) | ⑫ 自由ぼうえき | (貿易) |
| ③ ねんがじょう | (年賀状☆) | ⑬ かいせつ者 | (解説) |
| ④ 外国とのぼうえき | (貿易☆) | ⑭ さいげんする | (再現) |
| ⑤ まずしい生活 | (貧☆) | ⑮ きょうつう語 | (共通) |
| ⑥ べんとうを食べる | (弁当) | ⑯ ほうげんを使う | (方言) |
| ⑦ きじゅんを示す | (基準) | ⑰ 品物をばいばいする | (売買☆) |
| ⑧ よびのえんぴつ | (予備) | ⑱ かかさない | (欠) |
| ⑨ かし借り | (貸) | ⑲ 自分やみうち | (身内) |
| ⑩ しゅくが会 | (祝賀) | ⑳ べんかいする | (弁解) |

☆同じ部首「貝(かい)」がつく漢字を集めてみましょう。

「貸」・・・貸す
「賀」・・・年賀状
「貿」・・・貿易
「貧」・・・貧しい
「買」・・・売買

教科書p59を参考にしましょう。
漢字辞典でも調べてみましょう。

18 敬語

学 年	
組	
名 前	

♪ けんじよう語か尊敬語かまよったら・
動作をする人が自分のときは、
けんじよう語です。

1 ——— の言葉を、「ていねいな
言い方」に直しましょう。

① 先生をよんでくれ。

(よんでください)

② この席は空いているか。

(空いていますか)

③ 星がきれいだな。

(きれいですね)

④ うまいと言った。

(言いました)

2 ——— の言葉を、「尊敬語」に直
しましょう。

① 先生が映画を見る。

(ごらんになる)

② お客様が部屋にいる。

(いらっしゃる)

③ 先生がケーキを食べる。

(めしあがる)

④ 市長が学校に来る。

(いらっしゃる)

(おみえになる)

(おいでになる)

3 ——— の言葉を、「けんじよう語」
に直しましょう。

① プレゼントをもらう。

(いただく)

② 私があいさつを言う。

(申し上げます)

③ 私が先生の荷物を持つ。

(お持ちする)

④ お花をあげる。

(さしあげる)

⑤ 私が行きます。

(まいります)

(うかがいます)

4 次の文の ——— 部分が、「ていね
い語」ならばア、「尊敬語」ならば
イ、「けんじよう語」ならばウの記
号を書きましょう。

① 先生がお笑いになる。 「イ」

② 名所をご案内する。 「ウ」

③ ここが私の家です。 「ア」

④ 手紙をお見せする。 「ウ」

⑤ 三十分前に来ました。 「ア」

18 敬語

学 年		組		名 前	
-----	--	---	--	-----	--

1 次の言葉を、「尊敬語」と「けんじよう語」に書き直しましょう。
 (普通の言い方) (尊敬語) (けんじよう語)

① 見る ↓ ごらんになる ↓ 見せていただく はいけんする

② 聞く ↓ お聞きになる お耳に入る ↓ うかがう

③ 言う ↓ おっしゃる、言われる ↓ 申し上げる、申す

④ 食べる ↓ めし上がる ↓ いただく

⑤ 行く ↓ いらっしゃる ↓ うかがう まいる

2 次の ———— の言葉を、「ふつうの言い方」に直しましょう。

④例 先生が学校に来られる。

(来る)

① ぼ金を集めます。

(集める)

② お客様がごらんになる。

(見る)

③ 家には、私があります。

(いる)

④ 荷物をお持ちする。

(持つ)

⑤ タ食をめしあがる。

(食べる)

3 次の ———— の言葉を指示にしたがって、敬語に直しましょう。

① 妹は、元気にあいさつする。

(「です・ます」を使ったていねい語)

あいさつします

② 先生が、本を読む。

(「お：～になる」の形の尊敬語)

お読みになる

③ 冬の夜空は、とてもきれいだ。

(「です・ます」を使ったていねい語)

きれいです

④ 校長先生が、退席する。

(「ご：～になる」の形の尊敬語)

ご退席になる

19		漢字を読む 9	
学年		組	
		名前	

1 ————— の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| ① 群れを率いる
(ひき) | ⑪ 倍率が高い
(ばいりつ) |
| ② がんの頭領
(とうりょう) | ⑫ 本領を出す
(ほんりょう) |
| ③ たにしを五俵
(ごひょう) | ⑬ 米俵をかつぐ
(こめだわら) |
| ④ つりばりの計略
(けいりゃく) | ⑭ 略図を示す
(りゃくず) |
| ⑤ 白い羽毛
(うもう) | ⑮ 強敵な相手
(きょうてき) |
| ⑥ 敵にぶつかる
(てき) | ⑯ 毛布を買う
(もうふ) |
| ⑦ 布を織る
(ぬの) | ⑰ プラモデルの製作
(せいさく) |
| ⑧ 新しい製品
(せいひん) | ⑱ 油絵の制作
(せいさく) |
| ⑨ 制服を着る
(せいふく) | ⑲ 日本政府
(せいふ) |
| ⑩ 政治家
(せいじか) | ⑳ 組織の一員
(そしき) |

☆「家(か)」がつく言葉を集めてみましょう。

「政治家」「評論家」「作家」・・・

いくつ集められましたか。

19 漢字を書く 9	
学年	
組	
名前	

1 | | を漢字で（ ）に書きましょう。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| ① 群れをひきいる
(率) | ⑪ ばいりつが高い
(倍率) |
| ② がんのとうりよう
(頭領) | ⑫ ほんりようを出す
(本領) |
| ③ たにしをごひよう
(五俵) | ⑬ こめだわらをかつぐ
(米俵) |
| ④ つりばりのけいりやく
(計略) | ⑭ りやくずを示す
(略図) |
| ⑤ 白いうもう
(羽毛) | ⑮ きようてきな相手
(強敵) |
| ⑥ てきにぶつかる
(敵) | ⑯ もうふをかう
(毛布) |
| ⑦ ぬのを織る
(布) | ⑰ プラモデルのせいさく
(製作☆) |
| ⑧ 新しいせいひん
(製品) | ⑱ 油絵のせいさく
(制作☆) |
| ⑨ せいふくを着る
(制服) | ⑲ 日本せいふ
(政府) |
| ⑩ せいじか
(政治家) | ⑳ そしきの一員
(組織) |

☆「制作」と「製作」を使い分けましょう。

「制作」・・・美術的な絵画や映画、放送番組などを作るとき

「製作」・・・道具や機械を使って様々な物を作るとき

20 話を聞いて質問する

学 年	
組	
名 前	

平成24年度
全国学力・学習状況調査
国語A問題
県 66.1%
全国 65.2%

1 中村さんは、次の「高木さんの発表のはじめの部分」を聞きながら、質問をしたい内容をカードに書いています。カードの内容は、どのようなねらいをもっていますか。その説明として最もふさわしいものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を□に書きましょう。

【高木さんの発表のはじめの部分】

みなさん、野生動物とはどのような動物か知っていますか。野生動物とは、山や野原などの自然の中でくらししている動物たちのことです。その種類を正確につかむことは難（むずか）しく、五百万とも五千万ともいわれています。その野生動物の一部が世界各地で絶めつの危機（きき）に直面しているということをニュースで知りました。そこで、わたしは、どのような原因で絶めつが進んでいるのか疑問（ぎもん）をもち、調べてみることにしました。
（発表が続く）

【中村さんが書いたカード】

野生動物の一部が世界各地で絶めつの危機に直面しているということだが、それらの動物の名前をいくつか教えてほしい。

- 1 調べるために役に立った資料は、どのようなものかを知ろうとしている。
2 最も伝えたかったことは、どのようなことを確かめようとしている。
3 発表の内容について、どのような具体例があるのかを知ろうとしている。
4 調べたきっかけは、どのようなことだったのかを確かめようとしている。

学年	21 漢字を読む 10 ①
組	
名前	

1 | | の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。

- | | | | |
|------------|---------|-----------|----------|
| ① 空きかん千個 | (せんこ) | ⑪ 絶対に勝つ | (ぜったい) |
| ② 器楽の演奏 | (えんそう) | ⑫ 成績が上がる | (せいせき) |
| ③ 命の恩人 | (おんじん) | ⑬ 児童総会 | (そうかい) |
| ④ 正義感 | (せいぎかん) | ⑭ 赤外線 | (せきがいせん) |
| ⑤ 木の幹 | (みき) | ⑮ 千代紙 | (ちよがみ) |
| ⑥ 支点と作用点 | (してん) | ⑯ 新幹線 | (しんかんせん) |
| ⑦ 黄色の液体 | (えきたい) | ⑰ 赤と青を混ぜる | (ま) |
| ⑧ 河原で遊ぶ | (かわら) | ⑱ 飼育委員会 | (しいく) |
| ⑨ 店が混雑している | (こんざつ) | ⑲ 通信が絶える | (た) |
| ⑩ 犬を飼う | (か) | ⑳ 個人情報 | (こじん) |

▼ 「河原」は「かわはら」とは読まず、「かわら」と読みます。
 (○) かわら
 (×) かわはら

21		学年
漢字を読む		組
10		名前
②		

1 | | の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。

- | | | | |
|-----------|---------|------------|--------|
| ① テレビ出演 | (しゅっえん) | ⑪ 総理大臣☆ | (そうり) |
| ② つるの恩返し | (おんがえ) | ⑫ 個性をのばす | (こせい) |
| ③ 民主主義☆ | (しゅぎ) | ⑬ 幹から枝がのびる | (みき) |
| ④ 幹部社員 | (かんばん) | ⑭ 天下を支配する | (しはい) |
| ⑤ チームを支える | (ささ) | ⑮ ごみが混ざる | (ま) |
| ⑥ 血液けんさ | (けつえき) | ⑯ 馬の飼料 | (しりょう) |
| ⑦ 混声合唱 | (こんせい) | ⑰ いじめを絶つ | (た) |
| ⑧ 飼いねこ | (か) | ⑱ 実績をみとめる | (じっせき) |
| ⑨ 気絶する | (きぜつ) | ⑲ 総合的な学習 | (そうごう) |
| ⑩ 功績をたたえる | (こうせき) | ⑳ 二十一世紀 | (せいき) |

☆政治に関係のある言葉を集めてみましょう。

「民主主義」「総理大臣」「消費税」「国会」「与党」「野党」

たくさんあります。新聞からもさがしてみましょう。

学 年	21 漢字を書く 10 ①
組	
名 前	

1 | | を漢字で（ ）に書きましょう。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| ① 空きかんせんこ
(千個) | ⑪ ぜったいに勝つ
(絶対) |
| ② 器楽のえんそう
(演奏) | ⑫ せいせきが上がる
(成績▼) |
| ③ 命のおんじん
(恩人) | ⑬ 児童そうかい
(総会) |
| ④ せいぎかん
(正義感) | ⑭ せきがいせん
(赤外線) |
| ⑤ 木のみき
(幹) | ⑮ ちよがみ
(千代紙) |
| ⑥ してんと作用点
(支店) | ⑯ しんかんせん
(新幹線) |
| ⑦ 黄色のえきたい
(液体) | ⑰ 赤と青をまぜる
(混) |
| ⑧ かわらで遊ぶ
(河原) | ⑱ しいく委員会
(飼育) |
| ⑨ 店がこんざつしている
(混雑) | ⑲ 通信がたえる
(絶) |
| ⑩ 犬をかう
(飼) | ⑳ こじん情報
(個人) |

▼「せいせき」は、「成績」と書きます。
間違いやすいのは「績」を「積」と書くことです。
気をつけましょう。

学 年	21 漢字を書く 10 ②
組	
名 前	

1 | | を漢字で () に書きましょう。

- | | |
|-------------------------------|----------------------------|
| ① テレビしゅつえん (出演) | ⑪ そうり大臣 (総理) |
| ② つるのおんがえし (恩返) | ⑫ こせいをのばす (個性) |
| ③ 民主しゅぎ (主義) | ⑬ みきから枝がのびる (幹) |
| ④ かんぶ社員 (幹部) | ⑭ 天下をしはいする (支配) |
| ⑤ チームをささえる (支) | ⑮ ごみがまざる (混) |
| ⑥ けつえきけんさ (血液) | ⑯ 馬のしりょう (飼料) [☆] |
| ⑦ こんせい合唱 (混声) | ⑰ いじめをたつ (絶) |
| ⑧ かいねこ (飼) | ⑱ じっせきをみとめる (実績) |
| ⑨ きぜつする (気絶) | ⑲ そうごう的な学習 (総合) |
| ⑩ こうせきをたたえる (功績) [☆] | ⑳ 二十一世紀 (世紀) |

☆意味を調べてみましょう。

「飼料」・・・

「功績」・・・

22

作文

学 年

組

名 前

▼会話は、行替えします。かつこー」
（ ）は、それぞれ一マスに書きます。

の文章を、次のことに気をつけて原稿用紙に正しく書き写しなさい。

○会話文や心の中の言葉は行をかえて書く。

ポニーキャンプが始まった。一グループは七人だ。知らない顔ばかりだ。
（仲良くできるかな。）
じっとしているわたしに向かって、女の子が「これから仲良くしてね。」と声をかけてくれた。（うわっ、どうしよう。何て言おう。）
どぎまぎしながらも、ちよっとの勇気を出して、「はい、よろしくね。」と言った。（やった。言えた。友達一号だ。）
それからは、不思議に勇気が出て、声を自分からかけていくことができた。

ポニーキャンプが始まった。一グループは
七人だ。知らない顔ばかりだ。
（仲良くできるかな。）
じっとしているわたしに向かって、女の子
が
「これから仲良くしてね。」
と声をかけてくれた。
（うわっ、どうしよう。何て言おう。）
どぎまぎしながらも、ちよっとの勇気を出
して、
「はい、よろしくね。」
と言った。
（やった。言えた。友達一号だ。）
それからは、不思議に勇気が出て、声を自
分からかけていくことができた。

学 年		22	
組			
名 前			

作文

1 他県の学校の五年生と交流するため、あなたの学校のクラブまたは委員会をしようかいすることになりました。次の①、②の問題に答えましょう。

- ① あなたなら、学校のどんなクラブまたは委員会をしようかいますか。
- に一つ書きましょう。

放送委員会（例）

- ②
- に書いたクラブまたは委員会の活動内容を説明し、それに対してあなたが感じていることや考えていることを書きましょう。そのとき、次の点に注意しましょう。

（注意する点）

- ・ 七行以上、九行以内（一二一字以上、一八〇字以内）で書きましょう。

♪「事実」と「考え」を分けて書きます。
「事実」：活動内容
「考え」：感じていることと考えていること

- ・ 二つの段落に分けて書きましょう。
- ・ 一つ目の段落には、クラブまたは委員会の活動内容について、読み手に分かるように書きましょう。
- ・ 二つ目の段落にはそのクラブまたは委員会の活動内容に対して、あなたが感じていることや考えていることを書きましょう。

	毎	日	、	朝	と	帰	り	や	給	食	時	間	に	放	送	し	ま	す	。
	朝	と	帰	り	に	は	そ	の	日	の	行	事	予	定	や	気	を	つ	け
	ほ	し	い	こ	と	を	話	し	ま	す	。	給	食	時	間	に	は	、	楽
	い	音	楽	を	流	し	た	り	、	各	委	員	会	か	ら	の	お	知	ら
	や	ク	イ	ズ	、	学	級	紹	介	な	ど	を	放	送	し	て	い	ま	す
	友	達	が	放	送	し	た	こ	と	を	話	題	に	し	て	く	れ	た	時
	は	、	と	て	も	う	れ	し	か	っ	た	で	す	。	聞	い	て	く	れ
	人	が	楽	し	く	元	気	に	な	る	よ	う	な	放	送	が	で	き	る
	う	に	が	ん	ば	り	た	い	で	す	。								

2 次の文章は、ある日の出来事を書いたものです。この文章を二つの段落に分けるとすれば、①②③のどこで分ければよいでしょう。その番号と選んだ理由を書きなさい。

私たちは、サッカーの試合を見に出かけました。前から楽しみにしていた試合です。①会場は、いつもより、お客さんが多く、にぎやかでした。試合も、私の大好きな選手が活やくし、応援おうえんしているチームが勝ったのでとてもうれしかったです。②そして、一番町に買い物に出かけました。これも楽しみにしていたことの一つです。③お母さんは家にかざるかべかけを買いました。わたしは、本を買ってもらいました。

分けるところ(②) ↓接続語を見つけてみましょう。内容も大きく二つに分けられます。

選んだ理由 前半は、サッカーの試合のことが書いてあり、後半は、買い物のかべかけが書いてあるから。

23	
漢字を読む 11 ①	
学年	
組	
名前	

1	の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。
---	----------------------

- | | |
|----------------------------------|-------------|
| ① 世論調査
<small>よろん</small> | ⑪ 迷子が見つかる |
| ② 実際の様子 | ⑫ 招待券 |
| ③ 品質の検査 | ⑬ 利益を追求する |
| ④ 陰悪なムード | ⑭ 道を右折する |
| ⑤ 限界をこえる | ⑮ 限られた時間 |
| ⑥ 昆虫採集
<small>こんちゅう</small> | ⑯ 山できのこを採る☆ |
| ⑦ 評判が良い | ⑰ 大判のノート |
| ⑧ 授業を受ける | ⑱ 国際試合 |
| ⑨ 伝記を刊行した | ⑲ 自転車点検 |
| ⑩ 迷いをふっ切る
<small>(まよ)</small> | ⑳ 険しい山道 |

☆ 「採る」「取る」「撮る」「捕る」いろいろな「とる」があります。

「採る」・・・必要なものを何かに入れて集めること「きのこを採る」

「取る」・・・持つことや得ることと同じ「ふでばこを手に取る」

「撮る」・・・カメラで写真を写すこと「記念写真を撮る」

「捕る」・・・つかまえること「おたまじゃくしを捕る」

23		漢字を読む	11	②
学年		組		名前

1 | | の漢字の読みがなを（ ）に書きましょう。

① 門限を守る	(もんげん)	⑪ 意見を述べる	(の)
② ガン保険	(ほけん)	⑫ 道を左折する	(させつ)
③ テストの採点	(さいてん)	⑬ 百聞は一見にしかず ☆	(ひゃくぶん)
④ 好評を呼ぶ	(こうひょう)	⑭ 断然多い	(だんぜん)
⑤ 原因が判明する	(はんめい)	⑮ 送り手の意図	(いと)
⑥ 授賞式	(じゅしょう)	⑯ 市街地	(しがいち)
⑦ 朝刊がとどく	(ちようかん)	⑰ 決を採る	(と)
⑧ 道に迷う	(まよ)	⑱ 大学の教授	(きようじゅ)
⑨ 入場券	(にゅうじょうけん)	⑲ 映画の券を買う	(けん)
⑩ 有益な話	(ゆうえき)	⑳ 学力調査	(ちようさ)

☆「百聞は一見にしかず」は「人の話を何回も聞くより、実際に自分の目で見る方がよく分かる」という意味のことわざです。

いろいろなことわざを調べてみましょう。

23	
漢字を書く11	
①	
学年	
組	
名前	

1	――を漢字で（ ）に書きましょう。
---	-------------------

- | | | | |
|---------------------------------|-------------------|------------|------|
| ① 世論 <small>よろん</small> ちようさ | (調査) | ⑪ まいごが見つかる | (迷子) |
| ② じっさいの様子 | (実際) | ⑫ 招待けん | (券) |
| ③ 品質のけんさ | (検査) [☆] | ⑬ りえきを追求する | (利益) |
| ④ けんあくなムード | (陰悪) [☆] | ⑭ 道をうせつする | (右折) |
| ⑤ げんかいをこえる | (限界) | ⑮ かぎられた時間 | (限) |
| ⑥ 昆虫 <small>こんちゅう</small> さいしゅう | (採集) | ⑯ 山できのをとる | (採) |
| ⑦ ひようばんが良い | (評判) | ⑰ おおばんのノート | (大判) |
| ⑧ じゆぎようを受ける | (授業) | ⑱ こくさい試合 | (国際) |
| ⑨ 伝記をかんこうした | (刊行) | ⑲ 自転車てんけん | (点検) |
| ⑩ まよいをふっ切る | (迷) | ⑳ けわしい山道 | (険) |

☆「検」と「険」を正しく使い分けましょう。

「検」・・・しらべること「検査」「検定」「点検」

「険」・・・あぶないこと「危険」「陰悪」「冒険」

23	漢字を書く11②
学年	
組	
名前	

1 | | を漢字で（ ）に書きましょう。

- | | |
|----------------------|------------------------|
| ① もんげんを守る
(門限) | ⑪ 意見をのべる
(述) |
| ② ガンほけん
(保険) | ⑫ 道をさせつする
(左折) |
| ③ テストのさいてん
(採点) | ⑬ ひやくぶんは一見にしかず
(百聞) |
| ④ こうひょうを呼ぶ
(好評) ☆ | ⑭ だんぜん多い
(断然) |
| ⑤ 原因がはんめいする
(判明) | ⑮ 送り手のいと
(意図) |
| ⑥ じゅしように式
(授賞) | ⑯ しがいち
(市街地) |
| ⑦ ちようかんがとどく
(朝刊) | ⑰ 決をとる
(採) |
| ⑧ 道にまよう
(迷) | ⑱ 大学のきようじゆ
(教授) |
| ⑨ にゆうじようけん
(入場券) | ⑲ 映画のけんをかう
(券) |
| ⑩ ゆうえきな話
(有益) | ⑳ 学力ちようさ
(調査) |

☆「こうひょう」は、「好評」「高評」「講評」いろいろあります。

「好評」・・・いい評判のこと

「高評」・・・相手の批評に対して敬うときに使います。「高評をいただく」

「講評」・・・理由を説明しながらひひようすること

ローマ字

2 4

学 年	
組	
名 前	

1

ローマ字の表（声に出して読んでみましょう。）

	A	I	U	E	O			
	a	i	u	e	o			
K	ka か	ki き	ku く	ke け	ko こ	kya きゃ	kyu きゅ	kyo きょ
S	sa さ	si し	su す	se せ	so そ	sya しゃ	syu しゅ	syo しょ
T	ta た	ti ち	tu つ	te て	to と	tya ちゃ	tyu ちゅ	tyo ちょ
N	na な	ni に	nu ぬ	ne ね	no の	nya にゃ	nyu にゅ	nyo にょ
H	ha は	hi ひ	hu ふ	he へ	ho ほ	hya ひゃ	hyu ひゅ	hyo ひょ
M	ma ま	mi み	mu む	me め	mo も	mya みゃ	myu みゅ	myo みょ
Y	ya や	(i) い	yu ゆ	(e) え	yo よ			
R	ra ら	ri り	ru る	re れ	ro ろ	rya りゃ	ryu りゅ	ryo りょ
W	wa わ	(i) い	(u) う	(e) え	(o) お			
N	n ん							
G	ga が	gi ぎ	gu ぐ	ge げ	go ご	gya ぎゃ	gyu ぎゅ	gyo ぎょ
Z	za ざ	zi じ	zu ず	ze ぜ	zo ぞ	zya じゃ	zyu じゅ	zyo じょ
D	da だ	(zi) ぢ	(zu) づ	de で	do ど	(zya) ぢゃ	(zyu) ぢゅ	(zyo) ぢょ
B	ba ば	bi び	bu ぶ	be べ	bo ぼ	bya びゃ	byu びゅ	byo びょ
P	pa ぱ	pi ぴ	pu ぷ	pe ぺ	po ぽ	pya ぴゃ	pyu ぴゅ	pyo ぴょ

2

次の読み方をするローマ字を下から選びましょう。

①

み
や
ぎ

（
2
）

②

と
ん
ぼ

（
3
）

③

す
い
か

（
1
）

1 s u i k a

2 m i y a g i

3 t o n b o

④

み
ど
り

（
1
）

⑤

し
ゃ
か
い

（
3
）

⑥

き
っ
ぷ

（
2
）

1 m i d o r i

2 k i p p u

3 s y a k a i

☆ 身の回りにある物をローマ字で書き表してみよう。

学 年	2 4
組	
名 前	

ローマ字

1 次のローマ字の言葉を、ひらがなに直して書きましょう。

k i t t e

きって

n i k k i

にっき

b a t t a

ばった

▼1

h a p p a

はっぱ

▼1 平成21年度学力調査問題
全国の正答率 52.2%

2 次の言葉

をローマ字で書きましょう。

たぬき

t a n u k i

ほたる

h o t a r u

すみれ

s u m i r e

▼2

たべもの

t a b e m o n o

▼2 平成21年度学力調査問題
全国の正答率 45.8%

ざっし

z a s s i

えんぴつ

e n p i t u

でんしゃ

d e n s y a

いちろう

i t i r o

25 一文を二文に分ける

学 年	
組	
名 前	

▼平成21年度
全国学力・学習状況調査
国語A問題
県 12.1%
全国 14.7%

1

六年生の高島さんは、五年生のときから入っている放送委員会のことを文章に書きました。読みなおした後、③の文について、「だから」を使って二つの文に分けて書き直すことにしました。「だから」を使って二つの文に分けたときの前の文の終わりの七文字と後の文の始めの七文字を書きましょう。

①放送委員会の役員を決める話し合いをした。②ぼくは、委員長を任されることになった。③新しく委員になった五年生は、放送機器の使い方が分からなくて不安そうにしていたので、ぼくは、これまでの経験を生かして、いろいろなことを教えてあげたいと思った。

(答え)

二つに分けた前の文の終わり七文字

そ	う	に	し	て	い	た
---	---	---	---	---	---	---

♪「だから」と同じ働きをしている「ので」のところで、二文に分けましょう。

二つに分けた後の文の始めの七文字

ぼ	く	は	、	こ	れ	ま
---	---	---	---	---	---	---

26

読み取り

学 年	
組	
名 前	

1 次の文章を読んで、問いに答えなさい。

六月に、私たち五年生は、福島県で合宿がありました。その合宿でグループごとに出し物をする事になり、出発する何日か前にグループで話し合いをしました。

私の頭の中ではダンスがしたいなあ、という思いがあり、みんなに A 提案してみました。話し合いの結果、ダンスに決定したときは、 B 心の

中でガッツポーズをしていました。 次の日は、みんなで曲 ② えらびです。少し時間がかかりましたがどうにか決めることができました。

そして、ふりつけです。これは、とてもおもしろくなかなか仕上がりませんでした。合宿まであと二日。みんなもしだいにあせってきました。

そこで、私は、家に帰ってから一人でふりつけを考えることにしました。夜おそくまでかかり、 C できあがりました。後は、みんなからオーケーの返事をもらうだけです。

① A・B に入ることを次の中から選んで記号で書きなさい。

- ア 思わず
イ しかたなく
ウ 思い切って
- B A
へ へ
ア ウ
ー

② 線①「心の中でガッツポーズをしていました」とありますが、そこからどんな気持ちがわかりますか。

自分の提案どおりに決まっ
てうれしい気持ち。(または、
よかったという気持ちなど
が書いてあればよい。)

③ 線②「えらびです」を漢字を使って書きなさい。

選びです

次の日、みんなに、

「こんな感じだけど、どうかかな。」と、おどってみせました。おどり終えたとき、みんなどう思っているのかと、ときどきしました。③心の^③中でオーケーが出ることを願いました。思いが伝わったのか、みんなが賛成してくれました。

それからは、休み時間も、練習、練習、練習です。時間もあまりないので、早く覚えてまommariのあるダンスに仕上げなくてはなりません。練習の^⑤中で友だち同士で少しもめたこともありましたが、そんな時は、チームワークで最後までがんばろうとみんなが話し合いました。

そして、いよいよ合宿当日。出し物の発表です。私たちのグループの番になり、『ガールフレンド』という曲が流れました。女の子八人、力いっぱいおどりました。大きなはく手をもったのでとてもうれしかったです。大成功でした。

④ Cに次の中のどのことばを入れたらよいか記号で書きなさい。

- ① 初めに
- ② やがて
- ③ ようやく

③

⑤ C線③「願いました」とありますが、だれが願ったのか、次の中から選び、記号で書きなさい。

- ① 私たち
- ② 私
- ③ みんな

③

⑥ ダンスの練習で少しもめたことがあったということですが、それをどのように解決しましたか。

チームワークで最後までがんばろうとみんなで話し合った。

26

読み取り

学 年	組	名 前

1 中島さんは、目覚まし時計を買ったために、インターネットを使って情報を集めました。そして、どんな目覚まし時計を選ぶかということについて、家族に相談して決めました。【資料】と【決めたこと】を読んで、問いに答えましょう。

▼【決めたこと】に書かれてある条件をふまえて書きましょう。

【資料】
インターネットを使って集めた目覚まし時計の情報

A 価格：3150円



- 設定した時刻になると、「おはよう」という声を出す。
- 時刻を示す針が、暗いところで光る。

B 価格：5250円



- 5種類の音楽の中から目覚まし音を選ぶ。
- 時刻を示す数字の横に、「午前」、「午後」という表示がある。

C 価格：4200円



- 好きな音楽を目覚まし音にすることができる。
- ボタンをおすと、時刻の表示が日付の表示に切りかわる。

【決めたこと】

- ◇ 5000円より安いもの。
- ◇ 音楽で目覚めることができるもの。

平成22年度全国学力・学習状況調査			
国語B問題			
平均正答率	県	64.9%	
	全 国	65.5%	

(問い) 中島さんは、どの目覚まし時計を選べばよいでしょうか。A・B・Cの中から一つ選んで、その理由を書き出し文の□の中に書きましょう。そして、その目覚まし時計を選ぶ理由を、【資料】の情報と【決めたこと】の内容のどちらにもふれながら、書き出しの文に続けて、六十字以上、八十字以内にまとめて書きましょう。

(例)	選	ぶ	目	覚	まし	時	計	は	、	C	で	す	。	理	由	は	、	価
格	が	四	二	〇	〇	円	で	五	〇	〇	円	より	安	く	、	好	き	価
な	音	楽	を	目	覚	まし	音	に	し	て	目	覚	め	る	こ	と	が	で
き	て	、	決	め	た	こ	と	を	両	方	満	た	す	か	ら	で	す	。

80字 60字

▼ Aは、価格は5000円より安いですが、目覚まし音が音楽ではありません。Bは、目覚まし音は音楽ですが、価格が5000円より高いですね。価格と目覚まし音が決め手です。

27

文章の構成

学 年	組	名 前

- 1 原田さんは、学校図書館の利用について意見文を書くことにしました。次のアからエまでのカードは、意見文に書く内容をまとめたものです。カードを、①「問題の提示」、②「体験をもとにした事実と意見」、③「調査をもとにした事実と意見」、④「まとめ」の順番に並べかえ、その順番に記号を書きましょう。

ア

以前、借りた本に落書きがあって、読みたいところが読めなくなっていた。みんなのものなのでやめるべきだ。

イ

最近、学校図書館を利用するときのきまりを守らない人が増えてきた。どのようにすればよいだろうか。

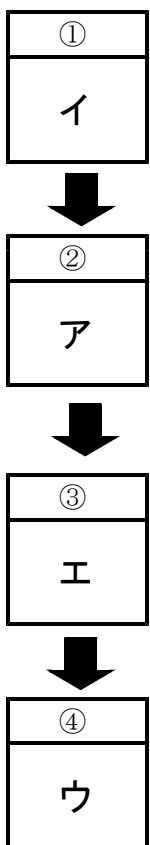
エ

本をおくれて返したことがある人は、全体の四十パーセントもいることが分かった。次に借りる人のことも考えるべきだ。

ウ

学校図書館を利用するときには、ほかの人のことを考えて、一人一人がきまりを守り、気持ちよく利用できるようにすることが大切だ。

(答え)



平成22年度		
全国学力・学習状況調査		
国語A問題		
平均正答率	県	74.2%
	全 国	75.0%

28 考えを説明する

学 年		組		名 前	
-----	--	---	--	-----	--

平成23年度
全国学力・学習状況調査
国語A問題

1

次は、体育委員会の村山さんが学校のみんなにすすめる遊びについて、スピーチをしたものです。村山さんのスピーチを内容の取り上げ方の面から見ると、どのようなところがよいですか。その説明としてもっともふさわしいものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

わたしは、長なわとびをすすめます。長なわとびは、学級のみんながいっせいに楽しむことができる遊びで、人数が多ければ多いほどもしろくなります。

長なわとびの遊び方は、学年に合わせていろいろな遊び方や回し方をくふうすることができます。上の学年では、とぶ回数を競い合うようにすると、目標に向かってみんなで力を合わせることができます。下の学年では、長なわをゆっくりを左右にゆらしながらとぶようにすると、苦手な人も楽しくとぶことができます。

ぜひ、学級全員で遊んでみてください。

- 1 実際に遊んだことがある人の感想や意見を取り上げているところがよい。
- 2 多くの人が楽しむことができる方法を取り上げているところがよい。
- 3 みんなで遊ぶときのきまりや約束ごとを取り上げているところがよい。
- 4 自分が成功したり、失敗したりしたことを取り上げているところがよい。

こたえ（ 2 ▼ ）

▼学級みんな、上の学年、下の学年など多くの人が楽しむ方法を取り上げていますね。

29 表現の工夫をとらえる

学 年		組		名 前	
-----	--	---	--	-----	--

平成21年度
全国学力・学習状況調査
国語A問題
平均正答率 58.8%

1 次は、お菓子をつくっている美奈を主人公にして書かれた

物語の一部です。文章の表現のくふうについて説明したものとして、もっともはさわしいものをあとの1から4の中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

美奈は悲鳴をあげた。スポンジケーキが焼きあがるはずだったのに、オープンからでてきたものは真っ黒な炭だったからだ。

美奈は、このごろ日曜日にはお菓子づくりにせんねんしている。先週はクッキーを焼いた。できあがったものは、みょうに歯にくっつくクチャクチャしたガムのようなものだった。そのまえの週は、ドーナツをあげた。おいしそうなきつね色にあがったのに、中は空どうだった。そのまえは、プリンをつくった。ボソボソとしたスポンジみみたいだった。

それもこれも、今年のクリスマスには、友だち同士で手作りのお菓子をもちよって、パーティーをすることになったからだ。まったくだれが言い出したんだらう。わたしではなかった。美奈は、ため息をついた。

（柏葉幸子『大おばさんの不思議なレシピ』による。

【表現のくふう】

- 1 美奈と友だちとの関係が分かるように、それぞれの性格や考え方を書いている。
- 2 美奈が体験したことを、ほかの登場人物に対して語りかけるように書いている。
- 3 美奈が取り組んだお菓子づくりのことを、つくった順序のとおりに書いている。
- 4 美奈がお菓子をつくるたびに失敗してしまう様子を、たとえを使っ

こたえ（4）

☆「たとえ」は、「～のような、～みたいな」という言葉を使って様子を分かりやすく伝えることができます。

はがきを書く

名前

全国 67.1%

小林さんは、転校していった友だちにはがきを書くことにしました。はがきの表に名前や住所を書きます。

の中に入るふさわし

その記号を書きましよう。

ウ

4 相手の住所

☺

31 漢字のまとめ(読む)①

学 年	組	名 前

1 ————— の漢字の読みがなを書きましょう。

(ひょうげん)

① 表現をくふうする

(ちよくせつ)

② 直接会いに行く

(ゆうじょう)

③ 友情を大切にする

(おう)

④ 場に応じた話し方

(こころよ)

⑤ 快い音色が聞こえる

(こころざし)

⑥ 志を立てる

(たがや)

⑦ 土地を耕す

(がぞう)

⑧ きれいな画像を残す

(ふ)

⑨ 回数を増やす

(てきど)

⑩ 適度なあたたかさ

(かさい)

⑪ 火災から家を守る

(そふ)

⑫ 祖父から話を聞く

(ほうこく)

⑬ 会議で報告をする

(ようき)

⑭ 容器にお湯を入れる

(じっさい)

⑮ 実際に計ってみる

(ひんしつ)

⑯ よい品質の材料だ

(かいけつ)

⑰ 問題の解決を急ぐ

(しめ)

⑱ 行き先を指し示す

(きんし)

⑲ 立ち入り禁止になる

(ひじょうぐち)

⑳ 非常口から外に出る

31 漢字のまとめ(読む)②

学 年	組	名 前

1 ————— の漢字の読みがなを書きましよう。

(りゅうがく)

① イギリスに留学する

(やさ)

② 易しい問題でよかった

(よ)

③ 店に寄る

(とみ)

④ 大きな富を得る

(ゆた)

⑤ 豊かなくらしになる

(るすばん)

⑥ 留守番をする

(ほいくしよ)

⑦ 保育所へむかえに行く

(こうしや)

⑧ 校舎の絵をかく

(やど)

⑨ リスが木のあなに宿る

(きふ)

⑩ 集めたお金を寄付する

(やぶ)

⑪ 紙が破れる

(ぬのじ)

⑫ 黄色い布地のハンカチ

(さか)

⑬ 流れに逆らう

(きやく)

⑭ 会の規約を読む

(こうそく)

⑮ 校則を守る

(むてき)

⑯ 無敵の強さをもつ

(ことわ)

⑰ 参加を断る

(まよ)

⑱ 道に迷ってしまう

(じこ)

⑲ 交通事故がなかった

(せいふ)

⑳ 政府からのお知らせ

31 漢字のまとめ(読む)③

学 年	組	名 前

1 ————— の漢字の読みがなを書きましよう。

(こつきよう)

① 国境ぞいに川が流れる

(くら)

② せの高さを比べる

(は)

③ ロープを強く張る

(ぼうか)

④ 防火を呼びかける

(しいく)

⑤ めだかを飼育する

(へ)

⑥ 百年を経てよみがえる

(の)

⑦ 礼を述べる

(ごうかく)

⑧ 合格のお祝いをする

(じようけん)

⑨ 条件に合わせて選ぶ

(じけん)

⑩ この事件は夜に起きた

(いとな)

⑪ 商店を営む

(げんかい)

⑫ 限界をこえる熱さだ

(じゅんじよ)

⑬ 順序よくならぶ

(かこう)

⑭ 河口でつりをする

(きち)

⑮ 月面に基地を作る

(がんか)

⑯ 眼科の病院に通う

(たわら)

⑰ 米の俵をかついで運ぶ

(ばしゃ)

⑱ 馬車に乗せてもらう

(しゅちよう)

⑲ 自分の考えを主張する

(えいぎよう)

⑳ 今年は元日も営業する

31 漢字のまとめ(読む)④

学 年	組	名 前

1 ————— の漢字の読みがなを書きましょう。

(へいじょう)

① 平常通りに始まる

(に)

② 兄弟の顔が似ている

(ざっそう)

③ 雑草はたくましい

(かくじつ)

④ 確実に身に付ける

(かめん)

⑤ 赤い仮面におどろく

(だいぶつ)

⑥ 大仏を見上げる

(ほご)

⑦ 動物を保護する

(しょうめい)

⑧ 本人であると証明する

(きんぞく)

⑨ 金属の部品で作る

(ふたくみ)

⑩ カップを二組そろえる

(りやく)

⑪ 物の形を写し、略して
できた文字だ

(き)

⑫ かぜに効く薬を買う

(どう)

⑬ 銅メダルを首にかける

(こうざん)

⑭ 鉱山から石を運ぶ

(はんが)

⑮ 版画で年賀状を作る

(きんせん)

⑯ 金銭を大切に扱う

(ざいさん)

⑰ 多くの財産を残す

(か)

⑱ 友だちに本を貸す

(かせい)

⑲ 火星の色は茶色に近い

(こうか)

⑳ 効果のある方法を選ぶ

3 1		漢字のまとめ(読む)⑤	
学 年		組	
名 前			

1

の漢字の読みがなを書きましよう。

(げんしょう)

① 体重が減少する

(けわ)

② 険しい山道を登る

(む)

③ 魚の群れを追う

(す)

④ 食べ過ぎに注意する

(きょうみ)

⑤ 興味のわく話を聞いた

(ぜいきん)

⑥ 税金をむだなく使う

(えきたい)

⑦ 液体せんざいを入れる

(だんたい)

⑧ 団体の種目で競う

(てんけん)

⑨ プールの点検をする

(ちようさ)

⑩ クジラの数进行调查する

(ふくしゅう)

⑪ かけ算の復習をする

(きゅうしき)

⑫ 旧式のラジオをしまう

(おうらい)

⑬ 車はげしく往来する

(ふくすう)

⑭ 化石が複数見つかる

(ていど)

⑮ 程度の差が大きい

(えだ)

⑯ 枝にウグイスが来る

(おさ)

⑰ 学問を修める

(みき)

⑱ 木の幹によじ登る

(きょうぎ)

⑲ 競技の方法を説明する

(さいのう)

⑳ 音楽家の才能がある

学 年	3 1	漢字のまとめ(読む)⑥	
組			
名 前			

1

の漢字の読みがなを書きましょう。

(げんいん)

① 原因を明らかにする

(おん)

② つるの恩返し

(いし)

③ 医師の証明が必要だ

(ゆそう)

④ トラックで輸送する

(こうせい)

⑤ 文章の構成を考える

(しりよう)

⑥ 写真の資料で調べる

(ささ)

⑦ 家計を支える

(ていしゅつ)

⑧ 宿題を朝に提出する

(さくら)

⑨ 桜が満開になった

(せいしつ)

⑩ 水をはじく性質の布

(ぼひょう)

⑪ 丘の上に墓標が立つ

(どういつ)

⑫ 運動着を統一する

(かま)

⑬ 相手を待ち構える

(してん)

⑭ 銀行の支店ができた

(しゅうり)

⑮ 車の修理をする

(かこ)

⑯ 過去の記おくをたどる

(たいぐん)

⑰ 水牛の大群が川にいた

(けん)

⑱ 危険な動物が近づく

(へ)

⑲ 魚の数が減ってきた

(はか)

⑳ 家族とお墓参りに行く

31		漢字のまとめ(読む)⑦	
学 年		組	
名 前			

1

の漢字の読みがなを書きましょう。

(まず)

① 貧しい人々につくす

(きよか)

② 許可を求める

(どくとく)

③ 独特の話し方が面白い

(せつ)

④ 子どもたちの施設

(ぜったい)

⑤ 絶対にやりとげる

(あず)

⑥ 銀行にお金を預ける

(じゅぎょう)

⑦ 授業を受ける

(えんぜつ)

⑧ 会議で演説する

(せいひん)

⑨ たくさんの製品を作る

(むちゅう)

⑩ 夢中で追いかける

(ふじん)

⑪ 婦人服の売り場に行く

(ぎじゅつ)

⑫ 技術を身に付ける

(せいせき)

⑬ 今回は成績がよかった

(せいげん)

⑭ 年令の制限がある

(こうりつ)

⑮ 仕事の効率がよい

(しどう)

⑯ 先生の指導で覚えた

(そくてい)

⑰ 長さの測定をする

(きんがく)

⑱ 金額を確かめる

(りょうち)

⑲ 領地を広げる

(そうごう)

⑳ 総合得点を争う

31		漢字のまとめ(読む)⑧	
学 年		組	
名 前			

1

の漢字の読みがなを書きましょう。

(たいど)

①

落ち着いた態度を示す

(せいりよく)

②

勢力のはん囲が広い

(な)

③

体を水に慣らす

(ごく)

④

語句を正しく書く

(せいしんてき)

⑤

精神的に強い

(しんちく)

⑥

新築の家に住む

(ぞうせん)

⑦

造船の注文が多い

(ねんりよう)

⑧

燃料が少ない

(さいかい)

⑨

試合を再開する

(こ)

⑩

よく肥えた土を入れる

(かんしゃ)

⑪

感謝して食べる

(さんせいう)

⑫

酸性雨が銅像を溶かす

(つみ)

⑬

罪をつぐなう

(ぼうふう)

⑭

暴風で飛ばされる

(こうひよう)

⑮

好評で売り切れた

(はん)

⑯

判断をすばやくする

(こうしゅうかい)

⑰

講習会に参加する

(せいぎ)

⑱

正義の味方が現れる

(せいけつ)

⑲

清潔な布でふく

(とうべん)

⑳

大臣が答弁する

3 1		漢字のまとめ(読む)⑨	
学 年		組	
名 前			

1

の漢字の読みがなを書きましよう。

(ざいこうせい)

① 在校生に見送られる

(ねんがじょう)

② 友達に年賀状を送る

(ぼうえき)

③ 中国との貿易が増える

(そざい)

④ 素材の味を生かす

(よび)

⑤ 予備の電池を持つ

(すいじゅん)

⑥ 全国の水準と比べる

(こうか)

⑦ 高価な品物がならぶ

(こじん)

⑧ 個人の考えを発表する

(さんどう)

⑨ 彼の意見に賛同する

(えいせい)

⑩ 人工衛星を打ち上げる

(よぶん)

⑪ 余分な物は買わない

(むしゃ)

⑫ 武者人形に見入る

(どうとく)

⑬ 道徳をみんなで学ぶ

(ゆうかん)

⑭ 新聞の夕刊を受け取る

(しょうたい)

⑮ 友達を招待する

(にゆうじょうけん)

⑯ 入場券を取り出す

(まか)

⑰ 人に仕事を任せる

(つと)

⑱ 議長を務める

(い)

⑲ 夕方には家に居る

(うつ)

⑳ 新しい家に移る

3 1		漢字のまとめ(読む)⑩	
学 年		組	
名 前			

1

の漢字の読みがなを書きましょう。

(そんしつ)

① 大きな損失になる

(しょうち)

② この話は承知している

(せ)

③ 人の失敗を責めない

(した)

④ 彼の技術には舌をまく

(ちしき)

⑤ 新しい知識を得る

(お)

⑥ 羊の毛で織る

(めんか)

⑦ 綿花をつむ

(しよく)

⑧ 手に職をつける

(ゆうえき)

⑨ 有益な意見をもらう

(と)

⑩ 話し合いで決を採る

(なが)

⑪ 永く、その名を残す

(ひさ)

⑫ 久しぶりに友人に会う

(たいいん)

⑬ 病気が治り退院する

(ちゅうや)

⑭ 昼夜を通した工事

(けつあつ)

⑮ 血圧が上がる

(はんにん)

⑯ 犯人がつかまえられた

(つま)

⑰ 彼女は良い妻になれる

(きんとう)

⑱ 均等に分ける

(ま)

⑲ 赤と青が混ざった色

(そしき)

⑳ 組織のつながりが強い

31 漢字のまとめ(書く)①	
学 年	組
名 前	

1 次のカタカナを漢字に直しましょう。

ココロザ

テンサイ

① 科学者を(志)す

タガヤ

ソコク

② 畑を(耕)す

⑫ 我^わが(祖国)を愛する

ナサ

ヨホウ

③ 母は(情)けが深い

⑬ 天気(予報)を調べる

オウヨウ

ナイヨウ

④ 学んだことを(応用)する

⑭ 話の(内容)を理解する

マ

コクサイ

⑤ 川の水が(増)す

⑮ (国際)理解に努める

テキセツ

シツモン

⑥ (適切)な言葉づかい

⑯ よい(質問)を考える

カイセイ

カイセツ

⑦ (快晴)の青い空

⑰ 野球(解説)者になる

アラワ

シジ

⑧ 太陽が(現)れる

⑱ 先生の(指示)を待つ

セツキン

キンシ

⑨ いん石が(接近)する

⑲ ちゅう車を(禁止)する

ソウゾウ

ジョウシキ

⑩ 未来を(想像)する

⑳ (常識)で判断^{はんだん}する

31 漢字のまとめ(書く)②

学 年	組	名 前

1 次のカタカナを漢字に直しましょう。

リュウガク

① イギリスに(留学)する

ヤサ

② (易)しい問題でよかった

ヨ

③ 店に(寄)る

トミ

④ 大きな(富)を得る

ユタ

⑤ (豊)かなくらしになる

ルスバン

⑥ (留守番)をする

ホイクシヨ

⑦ (保育所)へむかえに行く

コウシヤ

⑧ (校舎)の絵をかく

ヤド

⑨ リスが木のあなに(宿)る

キフ

⑩ 集めたお金を(寄付)する

ヤブ

⑪ 紙が(破)れる

ヌノジ

⑫ 黄色い(布地)のハンカチ

サカ

⑬ 流れに(逆)らう

キヤク

⑭ 会の(規約)を読む

コウソク

⑮ (校則)を守る

ムテキ

⑯ (無敵)の強さをもつ

コトワ

⑰ 参加を(断)る

マヨ

⑱ 道に(迷)ってしまう

ジコ

⑲ 交通(事故)がなかった

セイフ

⑳ (政府)からのお知らせ

31 漢字のまとめ(書く)③

学 年	組	名 前

1 次のカタカナを漢字に直しましょう。

セイジョウ

① ダイヤが(正常)になる

ニ

② (似)た者どうし

ザッソウ

③ (雑草)が生える

カクホ

④ メンバーを(確保)する

カセツ

⑤ 実験の(仮説)を立てる

ネンブツ

⑥ (念仏)を唱える

ゴエイ

⑦ 大臣を(護衛)する

ホシヨウ

⑧ 国の安全を(保障)する

シヨゾク

⑨ チームに(所属)する

ク

⑩ 予定を(組)む

リヤクズ

⑪ 学校までの(略図)

コウヨウ

⑫ 薬の(効用)

ドウゾウ

⑬ (銅像)を建てる

コウミヤク

⑭ 金の(鉤脈)を掘^ほる

シュッパン

⑮ 本を(出版)する

セントウ

⑯ 近所の(銭湯)に入る

ザイセイ

⑰ (財政)を立て直す

カモツ

⑱ 大きな(貨物)用の船

エイセイ

⑲ (衛星)放送を見る

セイカ

⑳ (青果)市場を見学する

31 漢字のまとめ(書く)④	
学 年	組
名 前	

1 次のカタカナを漢字に直しましょう。

サカイメ

ウンエイ

① となりの県との(境目)

⑪ 委員会を(運営)する

クラ

セイゲン

② 梅と桜を(比)べる

⑫ 入場を(制限)される

ハ

ジュンバン

③ 氷が(張)る

⑬ (順番)を待つ

ヨボウ

ウンガ

④ かぜを(予防)する

⑭ 平地に(運河)をつくる

カ

キホン

⑤ 小鳥を(飼)う

⑮ 守備の(基本)を大切に

ケイヒ

ロウガンキョウ

⑥ (経費)を節約する

⑯ 祖母の(老眼鏡)

ジュツゴ

ドヒョウ

⑦ 主語と(述語)

⑰ カ士が(土俵)に上がる

ゴウカク

バシヤ

⑧ 試験に(合格)する

⑱ 昔は(馬車)で通った

ジョウヤク

シュショク

⑨ 国際(条約)を結ぶ

⑲ 米を(主食)とする

ジジョウ

シヨクギョウ

⑩ 家の(事情)を考える

⑳ (職業)を選ぶ

3 1		漢字のまとめ(書く)⑤	
学 年		組	
名 前			

1 次のカタカナを漢字に直しましょう。

ゲンソク

① 列車が駅で(減速)した

ケンアク

② ムードが(陰悪)になる

ム

③ 鳥が(群)れをなす

ス

④ 駅を(過)ぎる

ヨキヨウ

⑤ 六年生の(余興)を見る

シヨウヒゼイ

⑥ (消費税)を払う

ケツエキ

⑦ (血液)型を調べる

ダンタイ

⑧ (団体)行動をする

ケンサ

⑨ くわしく(検査)する

チヨウシ

⑩ (調子)を合わせる

カイフク

⑪ 体調が(回復)する

フッキユウ

⑫ 回線が(復旧)する

オウフク

⑬ 学校との(往復)

フクシャ

⑭ 図面を(複写)する

オンテイ

⑮ (音程)を正しくとる

エダ

⑯ (枝)を切っておく

オサ

⑰ 学業を(修)める

ミキ

⑱ (幹)と根

キヨウソウ

⑲ 玉入れ(競争)をする

テンサイ

⑳ (天才)的なピアノ演奏だ

3 1		漢字のまとめ(書く)⑥	
学 年		組	
名 前			

1 次のカタカナを漢字に直しましょう。

ゲンヤ

① (原野)を開墾かいこんする

オンジン

② 命の(恩人)に会う

キヨウシ

③ (教師)をめざす

ユシュツ

④ 中国への(輸出)が増える

コウナイ

⑤ 駅の(構内)

シカク

⑥ (資格)をとる

ササ

⑦ 柱を(支)える

テイジ

⑧ 資料を(提示)する

サクラ

⑨ (桜)の花

セイノウ

⑩ 機械の(性能)を試す

ボゼン

⑪ (墓前)に報告する

トウチ

⑫ 国を(統治)する

カマ

⑬ 刀を(構)える

シテン

⑭ てこの(支点)

シュウガクリヨコウ

⑮ (修学旅行)が楽しみ

カシン

⑯ 自分の力を(過信)する

ギョグン

⑰ (魚群)探知機たんちきを使う

ホケン

⑱ (保険)をかける

へ

⑲ 予算を(減)らす

ハカ

⑳ 先祖の(墓)

3 1		漢字のまとめ(書く)⑦	
学 年		組	
名 前			

1 次のカタカナを漢字に直しましょう。

マズ

① 心が(貧)しい

トッキョ

② (特許)をとる

ドクショウ

③ 舞台上で国歌を(独唱)する

セツケイ

④ ビルを(設計)する

ゼッコウ

⑤ (絶好)のチャンス

アズ

⑥ 荷物を(預)ける

ジュショウ

⑦ (受賞)式に参加する

エンゼツ

⑧ 選挙で(演説)する

セイゾウ

⑨ 車を(製造)する

ムチュウ

⑩ 読書に(夢中)になる

フジンフク

⑪ (婦人服) 売り場へ

行く

トクギ

⑫ (特技)をひろうする

コウセキ

⑬ (功績)をたたえる

セイフク

⑭ 中学校で(制服)を着る

ユウコウ

⑮ 作戦は(有効)であった

センドウ

⑯ パトカーが(先導)する

ヨソク

⑰ 動きを(予測)する

ハンガク

⑱ 代金の(半額)だけ払う

ホンリョウ

⑲ (本領)を發揮する

はつき

ソウカイ

⑳ 国連(総会)が開かれる

31		漢字のまとめ(書く)⑧	
学 年		組	
名 前			

1 次のカタカナを漢字に直しましょう。

ジタイ

① 緊急(きん) (事態) になる

ケイセイ

② (形勢) が逆転する

ナ

③ 体を(慣) らす

タンゴ

④ (単語) を調べる

セイセイ

⑤ 石油を(精製) する

ゾウチク

⑥ 家を(増築) する

ムゾウサ

⑦ (無造作) に置く

カネンセイ

⑧ (可燃性) 物質

サイセン

⑨ 委員に(再選) される

ヒリョウ

⑩ 畑に(肥料) を入れる

シャザイ

⑪ 相手に(謝罪) する

サンカ

⑫ 物質が(酸化) する

ツミ

⑬ (罪) をおかす

ボウリョク

⑭ (暴力) に反対する

コウブツ

⑮ (好物) の大福もち

ハンテイ

⑯ 勝敗の(判定)

コウドウ

⑰ (講堂) に集まる

セイモン

⑱ (正門) から入る

セイシヨ

⑲ 手紙を(清書) する

ヘントウ

⑳ 相手に(返答) する

3 1 漢字のまとめ（書く）⑨

学 年	組	名 前

1 次のカタカナを漢字に直しましょう。送りなが必要ときは、送りながもつけましょう。

ザイジユウ

ヨリヨク

① アメリカ（在住）の友人

⑪（余力）を残す

イチネンカン

ムシャ

②（一年間）の留学

⑫（武者）ぶるいがおきる

ボウエキ

ドウサ

③（貿易）が栄える

⑬（動作）を確かめる

シツソ

ユウダチ

④（質素）な生活を送る

⑭（夕立）の中を走る

ヨヤク

シヨウシュウ

⑤ 席を（予約）する

⑮ 競技の（招集）が始まる

スイヘイ

ニユウセン

⑥（水平）を保つ

⑯ 書道展で（入選）する

コウザン

マカセル

⑦（高山）植物をさがす

⑰ 仕事を（任せる）

コベツ

ツトメル

⑧（個別）に与える

⑱ 主役を（務める）

サンビ

イ

⑨（賛美）歌を歌う

⑲（居）間に正座する

ボウエイ

ウツス

⑩ 世界タイトルを（防衛）する

⑳ 植木を別の所に（移す）

3 1 漢字まとめ（書く）⑩

学 年	組	名 前

1 次のカタカナを漢字に直しましょう。送りながが必要なときは、送りながもつけましょう。

ソングイ

ナガク

① 台風で（損害）を受ける

ショウチ

ヒサシク

② この話は（承知）している

セメル

タイジ

③ 自分を（責める）

シタ

チュウシヨク

④ 失敗して（舌）を出す

チシキ

ユケツ

⑤ （知識）を身に付ける

オル

ボウハン

⑥ 布を（織る）

ワタ

ツマ

⑦ （綿）のような雲

ユウメイ

ヘイキン

⑧ 学校でも（有名）である

シヨクニン

マジル

⑨ 刀つくりの（職人）

サイシュウ

ソシキ

⑩ こん虫を（採集）する

⑪ （永く）その名を残す

⑫ （久しく）会ってない

⑬ 悪者を（退治）する

⑭ （昼食）をとる

⑮ けが人に（輸血）をする

⑯ （防犯）意識を持つ

⑰ （妻）と夫

⑱ 速さの（平均）を求める

⑲ 雨に雪が（混じる）

⑳ 全国（組織）が作られている